

令和 2 年 度

旭市一般会計歳入歳出決算に関する
説明資料

目

次

一般会計決算の概要	1
歳入歳出決算総括表	11
歳入の状況	12
市税徴収実績表	13
目的別歳出の状況	14
性質別歳出の状況	15
目的別・性質別歳出決算	16
目的別歳出財源内訳表	17
目的別歳出における節別集計表	18
目的税の使途について	20
一部事務組合負担金の概況及び推移	21
小中学校及び保育所経費の推移	21
市債現在高と交付税算入見込額	22
主な施策に関する事項	
（総務費）	23
（民生費）	31
（衛生費）	44
（農林水産業費）	50
（商工費）	58
（土木費）	62
（消防費）	72
（教育費）	75
新型コロナウイルス感染症対策事業一覧	85

令和2年度一般会計決算の概要

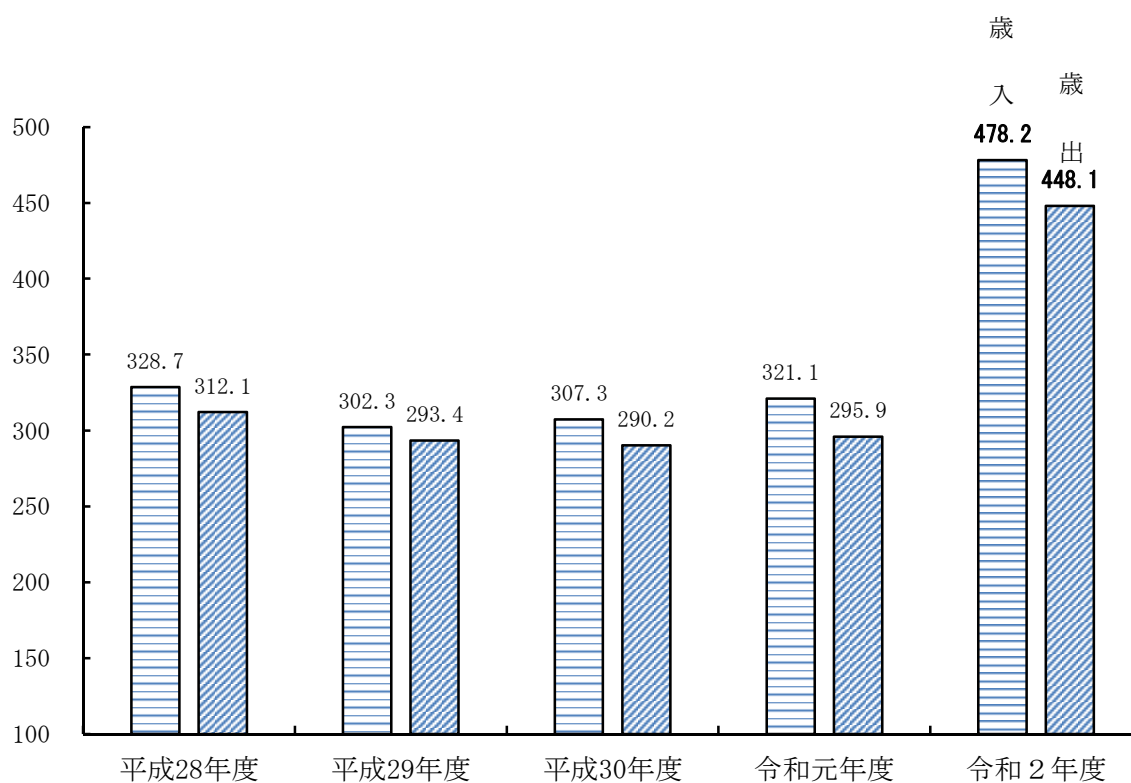
R3.3.31 住民基本台帳人口 64,384 人
世帯数 26,623 世帯

1. 決算規模

令和2年度一般会計の決算規模は、歳入 47,817,910千円で対前年度 48.9%増、歳出 44,813,852千円で対前年度 51.5%増となり、翌年度へ繰り越すべき財源 1,004,846千円を差し引いた実質収支は、1,999,212千円となった。(第1表)

第1表 決算規模の推移

(単位：億円)



(単位：千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳入	32,874,481	30,229,672	30,731,898	32,108,027	47,817,910
歳出	31,213,889	29,336,547	29,015,887	29,586,403	44,813,852
歳入歳出差引額	1,660,592	893,125	1,716,011	2,521,624	3,004,058
翌年度へ繰り越すべき財源	88,538	127,318	646,150	676,817	1,004,846
実質収支額	1,572,054	765,807	1,069,861	1,844,807	1,999,212

2. 歳 入

歳入決算額の構成比を見ると、国県支出金が 28.7%で第1位、地方交付税が 26.1%で第2位を占めている。（第2－1表）

第2－1表 歳入構成比の推移

（単位：％）

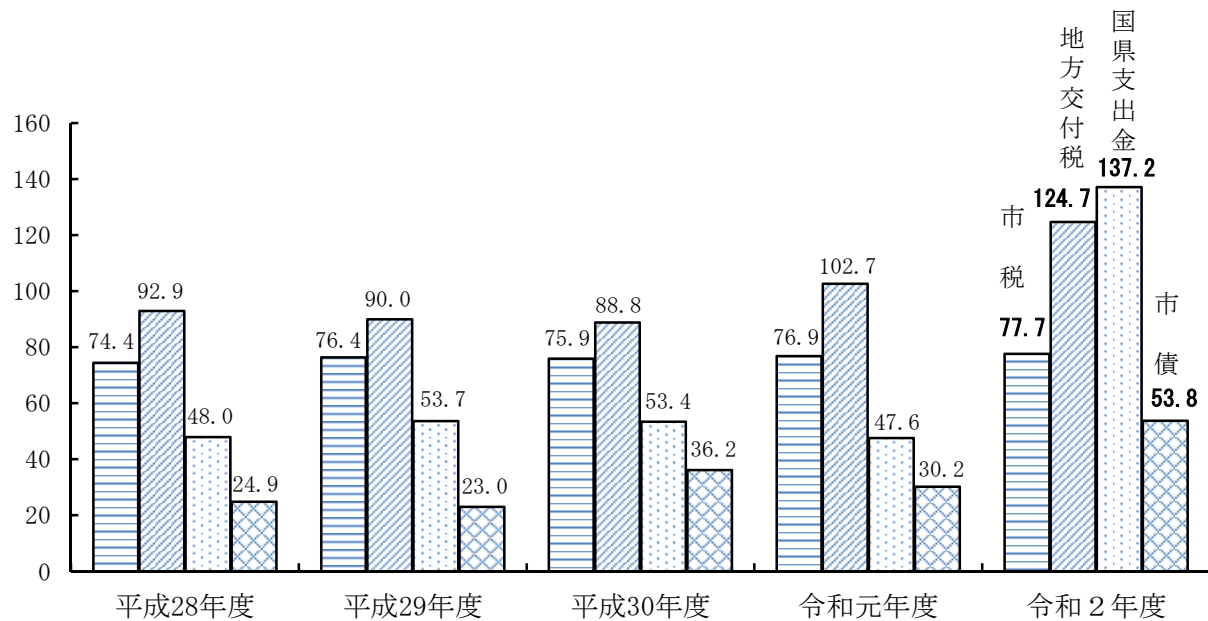
	市 税	地方 交付 税	国 県 支 出 金	市 債	そ の 他
平成28 年度	22.6	28.3	14.6	7.6	26.9
平成29 年度	25.3	29.8	17.7	7.6	19.6
平成30 年度	24.7	28.9	17.4	11.8	17.2
令和元 年度	23.9	32.0	14.8	9.4	19.9
令和2 年度	16.2	26.1	28.7	11.2	17.8

歳入決算額の主な項目（第２－２表）

市 税	-----	7,769,757千円で前年度比 1.1%の増となった。
地方交付税	-----	12,466,651千円で前年度比 21.4%の増となった。
国県支出金	-----	13,718,150千円で前年度比 188.0%の増となった。
市 債	-----	5,377,155千円で前年度比 77.8%の増となった。

第２－２表 歳入項目別決算額の推移

（単位：億円）



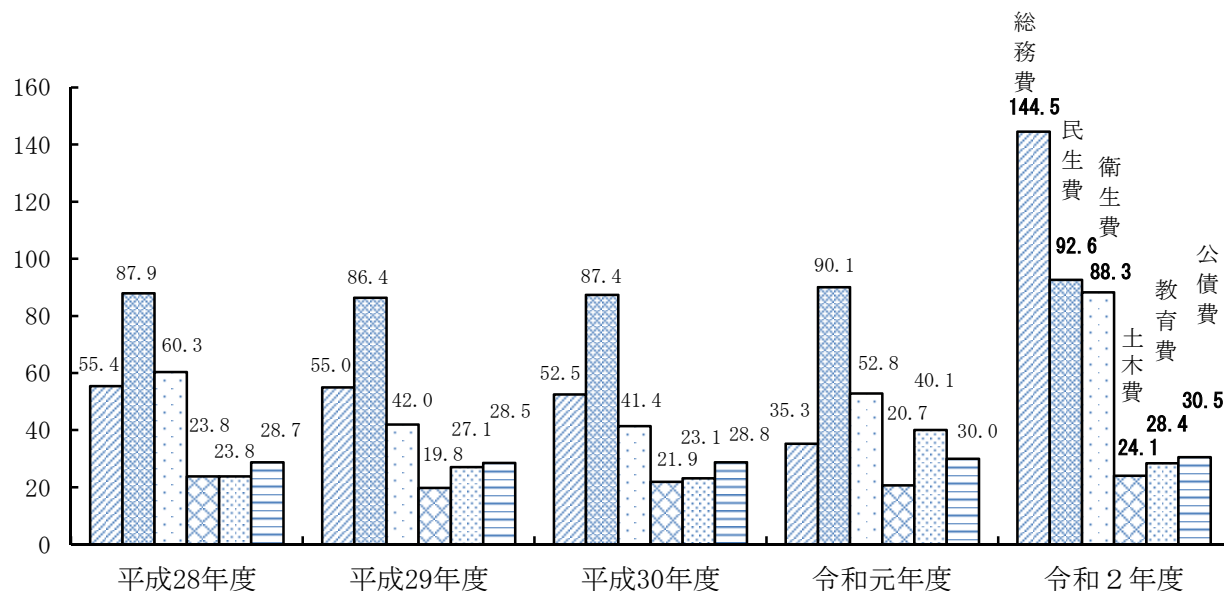
（単位：千円）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市 税	7,440,588	7,644,326	7,589,543	7,687,826	7,769,757
地方交付税	9,291,726	8,996,249	8,878,073	10,268,229	12,466,651
国県支出金	4,795,754	5,373,049	5,341,814	4,762,527	13,718,150
市 債	2,488,900	2,300,600	3,615,400	3,024,000	5,377,155

3. 歳 出

歳出の主な目的別内訳は、総務費 14,454,570千円、民生費 9,260,003千円、衛生費 8,825,031千円、土木費 2,407,741千円、教育費 2,840,226千円、公債費 3,049,907千円となっている。（第3－1表）

第3－1表 目的別歳出の決算額の推移 （単位：億円）



(単位：千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総 務 費	5,535,819	5,495,871	5,248,789	3,531,941	14,454,570
民 生 費	8,794,044	8,635,184	8,744,117	9,013,845	9,260,003
衛 生 費	6,027,760	4,199,264	4,135,332	5,279,317	8,825,031
土 木 費	2,380,219	1,984,632	2,190,046	2,068,458	2,407,741
教 育 費	2,375,484	2,712,279	2,309,493	4,013,416	2,840,226
公 債 費	2,869,062	2,854,108	2,881,223	2,995,404	3,049,907

義務的経費の割合は、前年度と比べて 13.7ポイント低下し、経常的経費の割合は 4.1ポイント上昇した。また投資的経費の割合は、 0.3ポイント上昇した。
(第3-2表・第3-3表)

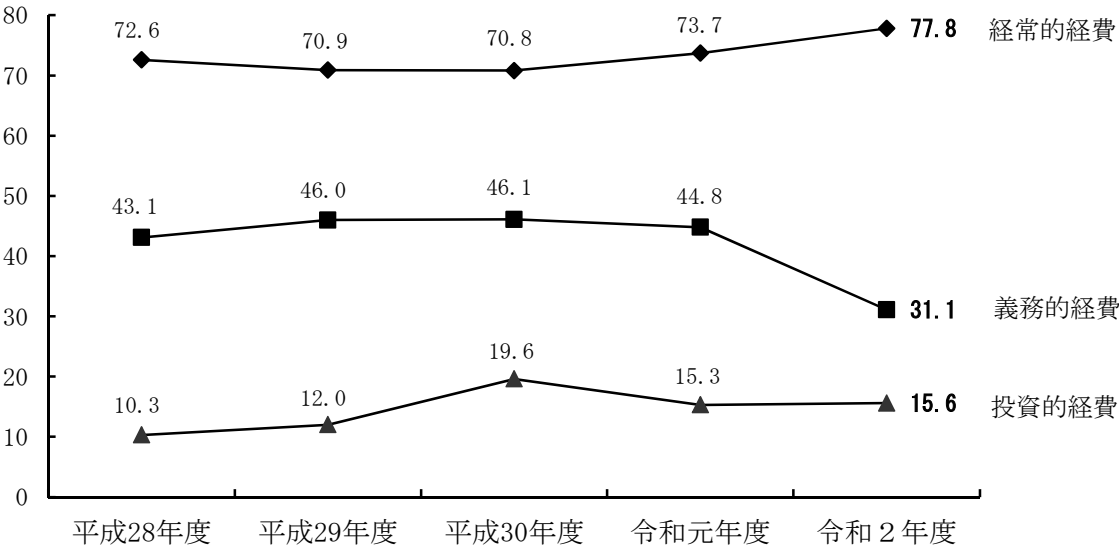
第3-2表 性質別歳出の構成比

(単位：％)

	人件費	扶助費	公債費	物件費	補助費等	維持補修費	投資的経費	その他
平成28年度	17.5	16.4	9.2	10.9	18.0	0.6	10.3	17.1
平成29年度	18.9	17.4	9.7	11.1	13.2	0.6	12.0	17.1
平成30年度	18.9	17.3	9.9	11.4	12.6	0.7	19.6	9.6
令和元年度	17.2	17.5	10.1	12.0	16.6	0.3	15.3	11.0
令和2年度	12.8	11.5	6.8	8.7	37.7	0.3	15.6	6.6
	義務的経費 31.1				経常的経費 77.8			

第3-3表 性質別歳出構成比の推移

(単位：％)



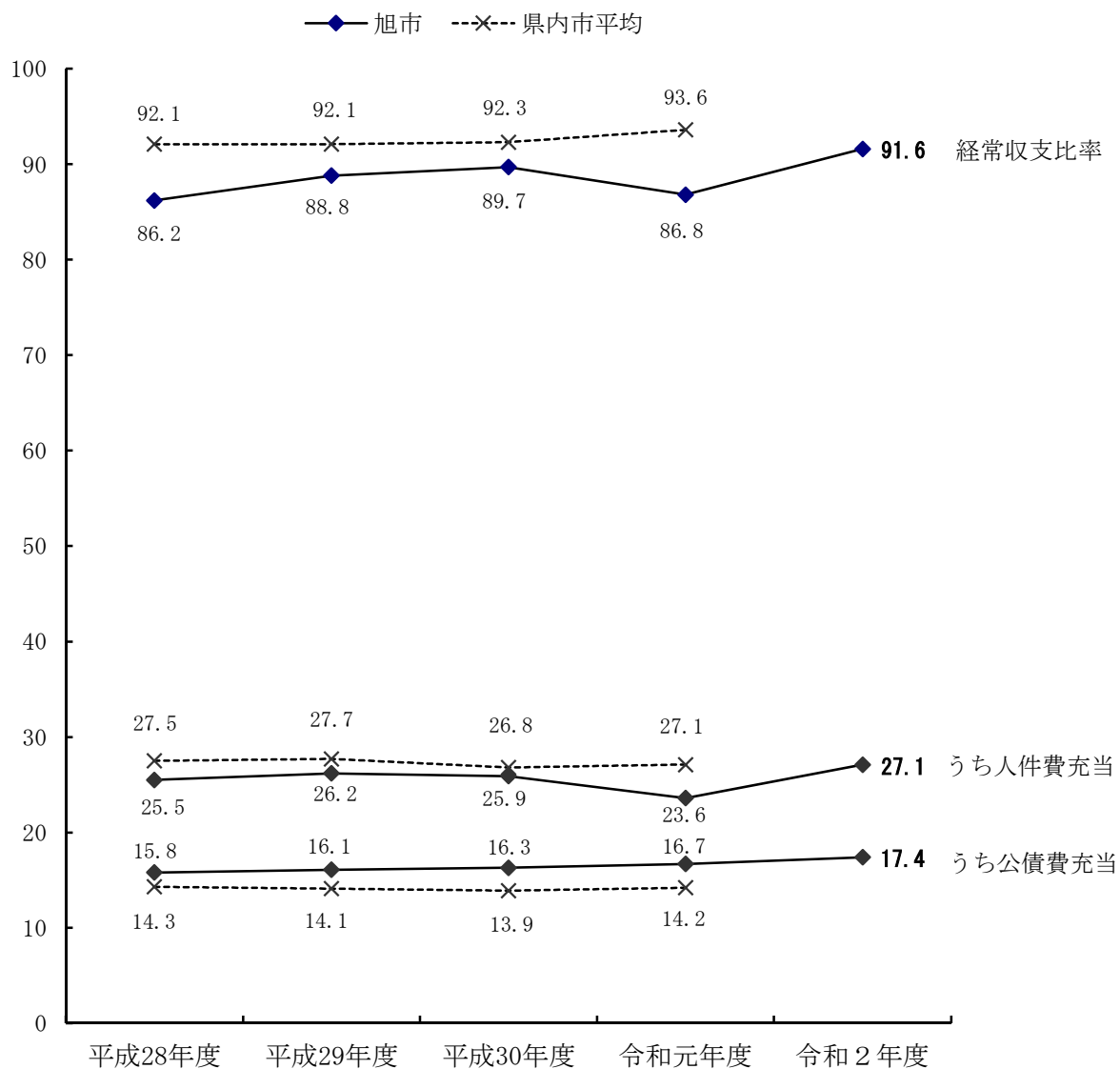
4. 財政の弾力性

経常収支比率は 91.6%で、前年度と比べて 4.8ポイント上昇した。

このうち、人件費充当は 3.5ポイント上昇し、公債費充当は 0.7ポイント上昇した。（第4表）

第 4 表 経常収支比率の推移

（単位：％）

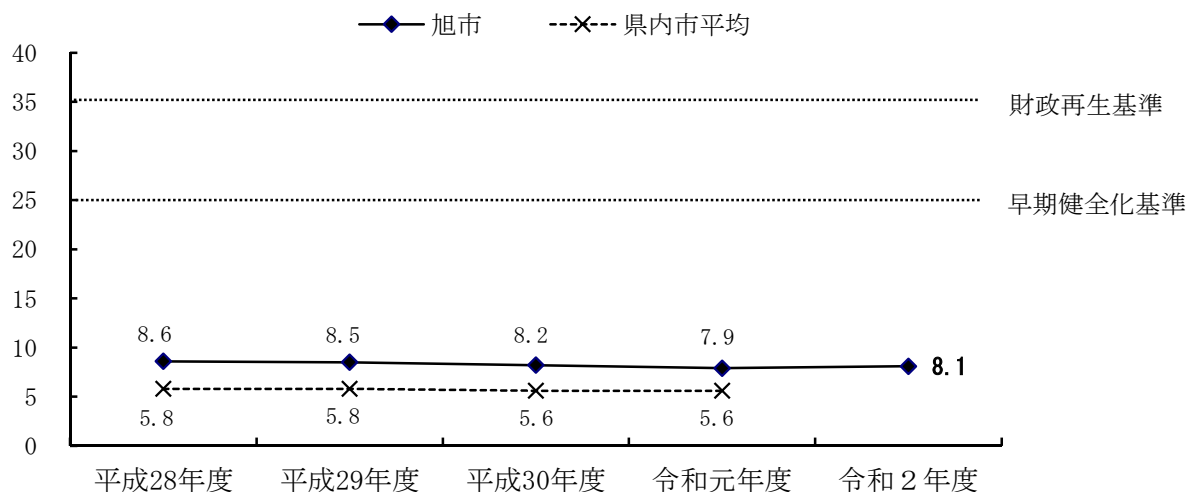


5. 将来の財政負担

実質公債費比率は、8.1%で前年度と比べて 0.2ポイント上昇しており、早期健全化基準の25%を下回っている。（第5－1表）

第5－1表 実質公債費比率の推移

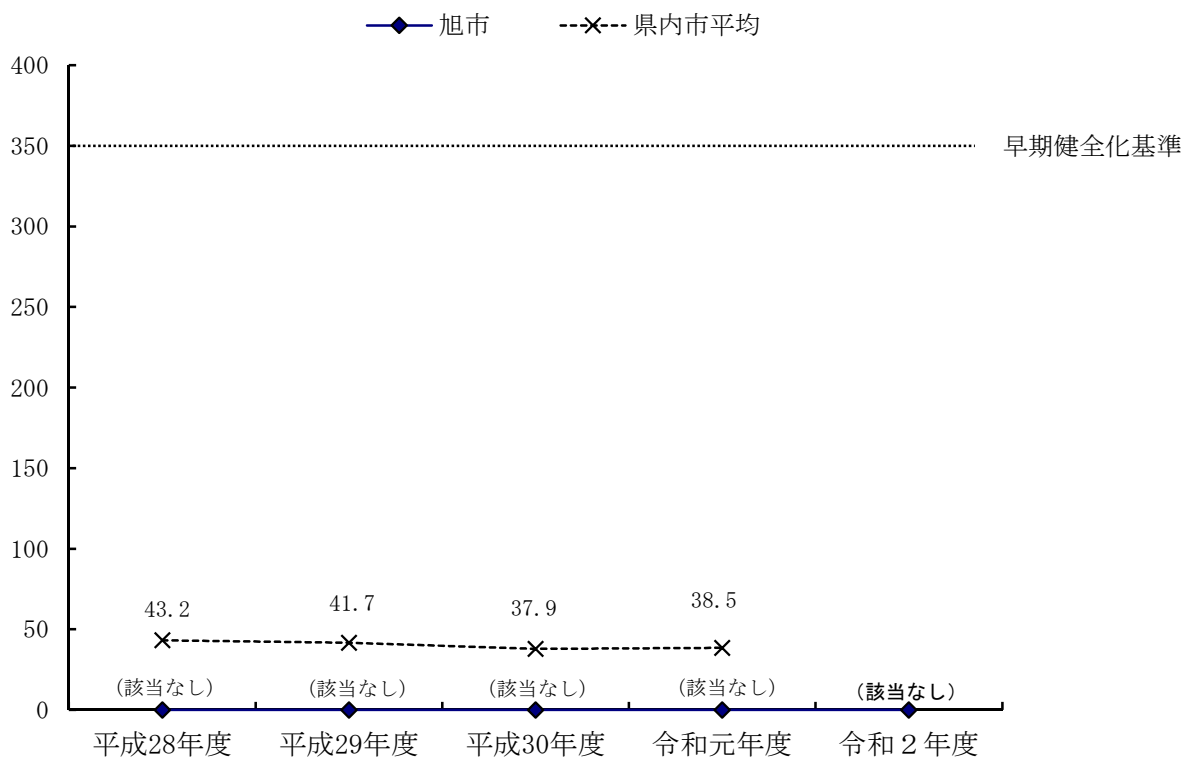
（単位：％）



将来負担比率は、昨年度同様、将来負担額を充当可能財源等が上回ったため算定されなかった。（第5－2表）

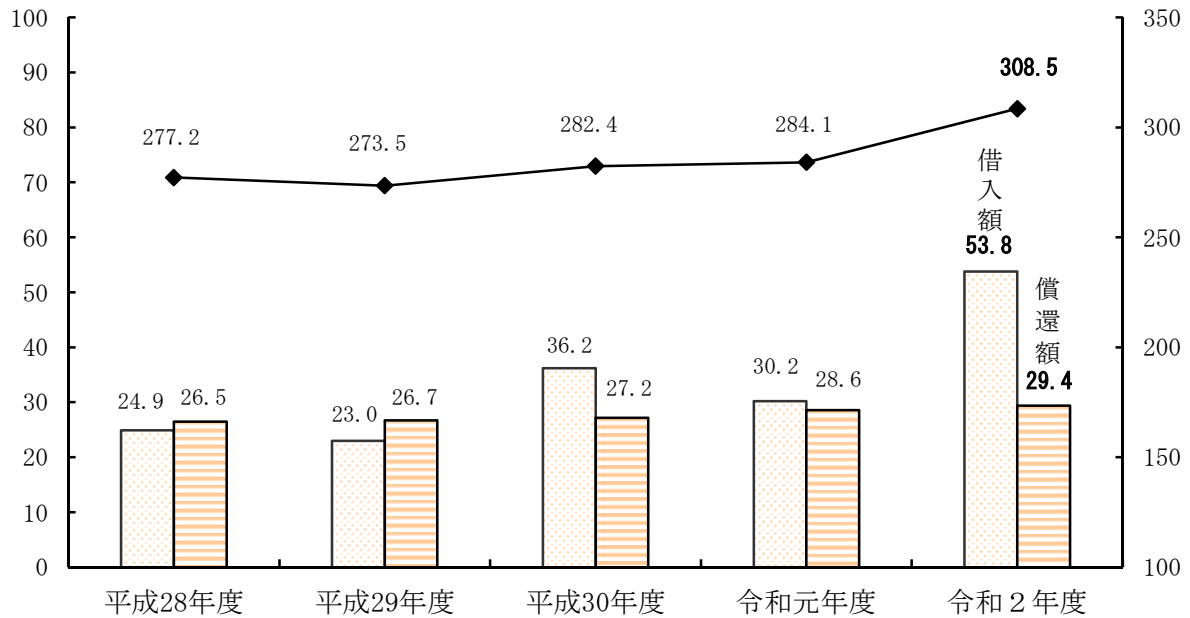
第5－2表 将来負担比率の推移

（単位：％）



市債現在高は、30,848,330千円で、前年度と比べて 2,440,025千円増加した。
(第5－3表)

第5－3表 市債現在高・借入額・償還額の推移 (単位：億円)



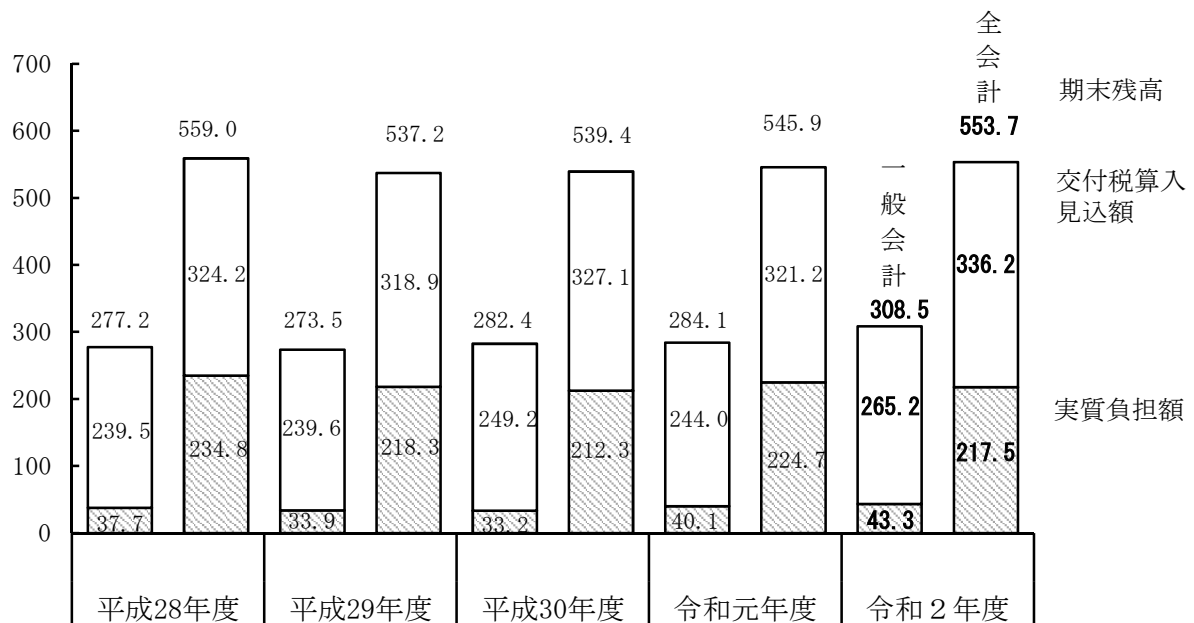
(単位：千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
借入額	2,488,900	2,300,600	3,615,400	3,024,000	5,377,155
元金償還額	2,645,328	2,666,714	2,724,732	2,858,501	2,937,130
市債現在高	27,718,252	27,352,138	28,242,806	28,408,305	30,848,330

市債現在高のうち、交付税算入見込額を除いた実質負担額は、一般会計で4,325,640千円となり、前年度と比べて319,030千円増加した。
(第5－4表)

第5－4表 市債現在高と交付税算入見込額

(単位：億円)



(単位：千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一般会計	期 末 残 高	27,718,252	27,352,138	28,242,806	28,408,305	30,848,330
	交付税算入見込額	23,947,413	23,959,940	24,923,384	24,401,695	26,522,690
	実 質 負 担 額	3,770,839	3,392,198	3,319,422	4,006,610	4,325,640
全会計	期 末 残 高	55,897,416	53,721,550	53,944,091	54,585,488	55,370,157
	交付税算入見込額	32,419,616	31,892,067	32,711,212	32,116,615	33,624,740
	実 質 負 担 額	23,477,800	21,829,483	21,232,879	22,468,873	21,745,417

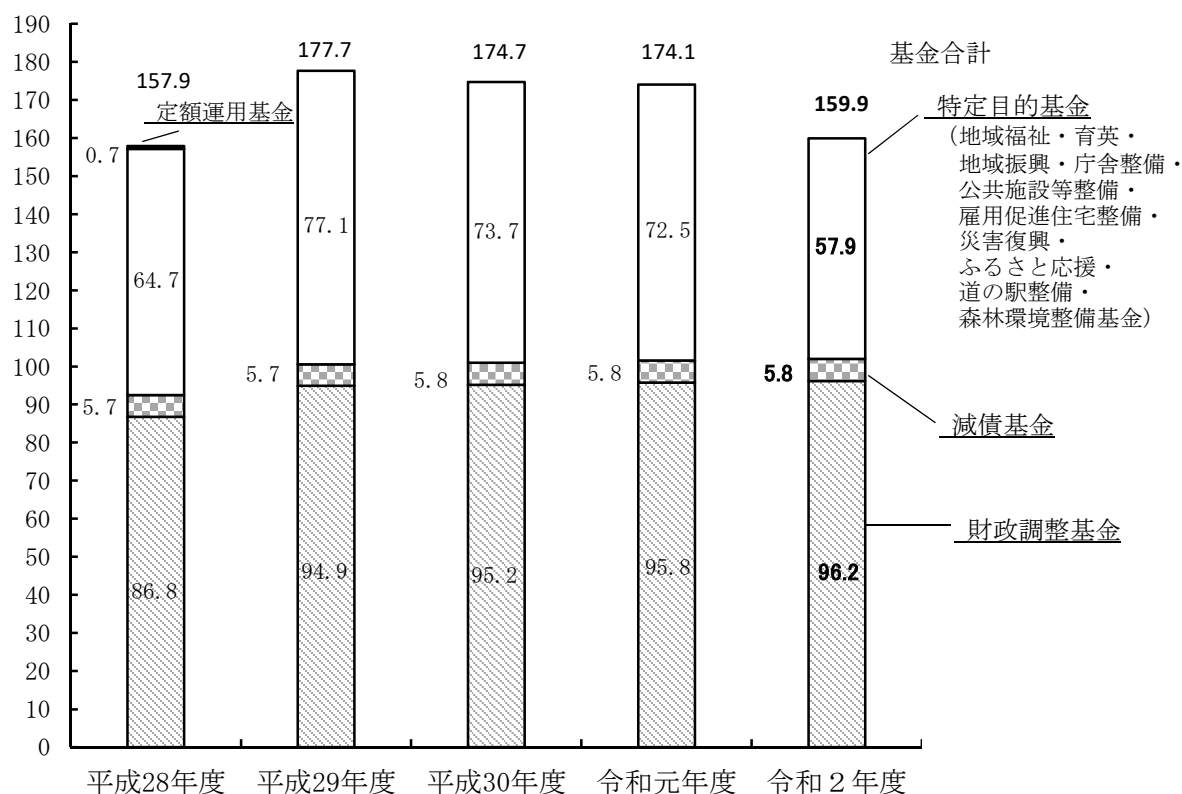
※交付税算入見込額は、国の理論計算に基づく積算額

6. 基金の現在高

一般会計の基金現在高は 15,990,095千円で、前年度と比べて 1,417,945千円減少した。
このうち、財政調整基金は 9,624,211千円で、前年度と比べて 44,726千円増加した。
(第6表)

第 6 表 基金現在高の推移

(単位：億円)



(単位：千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一般会計	定額運用基金	67,509	0	0	0	0
	特定目的基金	6,466,661	7,708,773	7,372,239	7,252,502	5,789,716
	減債基金	575,721	575,833	575,936	576,053	576,168
	財政調整基金	8,677,727	9,489,297	9,517,540	9,579,485	9,624,211
計		15,787,618	17,773,903	17,465,715	17,408,040	15,990,095
特別会計 計		776,693	917,058	1,163,301	1,462,638	1,566,616
全会計 合計		16,564,311	18,690,961	18,629,015	18,870,678	17,556,711

歳入歳出決算総括表

歳入		(単位：千円)		
款	区分	予算額	決算額	予算額 に対する 収入割合
			構成比	%
1	1 市 税	7,462,861	7,769,757	104.1
2	2 地 方 譲 与 税	355,000	336,869	94.9
3	3 利 子 割 交 付 金	4,000	6,097	152.4
4	4 配 当 割 交 付 金	37,000	36,526	98.7
5	5 株式等譲渡所得割交付金	24,000	44,497	185.4
6	6 法 人 事 業 税 交 付 金	40,000	39,335	98.3
7	7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,451,000	1,456,614	100.4
8	8 環 境 性 能 割 交 付 金	56,000	41,917	74.9
9	9 地 方 特 例 交 付 金	58,000	72,813	125.5
10	10 地 方 交 付 税	12,558,081	12,466,651	99.3
11	11 交通安全対策特別交付金	8,000	9,869	123.4
12	12 分 担 金 及 び 負 担 金	212,787	181,586	85.3
13	13 使 用 料 及 び 手 数 料	513,791	491,038	95.6
14	14 国 庫 支 出 金	11,774,859	11,149,548	94.7
15	15 県 支 出 金	3,531,087	2,568,602	72.7
16	16 財 産 収 入	47,716	50,868	106.6
17	17 寄 附 金	78,500	74,192	94.5
18	18 繰 入 金	2,953,655	2,121,050	71.8
19	19 繰 越 金	1,841,154	2,521,624	137.0
20	20 諸 収 入	956,962	1,001,302	104.6
21	21 市 債	7,379,400	5,377,155	72.9
歳入合計		51,343,853	47,817,910	93.1

歳出		(単位：千円)		
款	区分	予算額	決算額	予算額 に対する 支出割合
			構成比	%
1	1 議 会 費	201,422	190,822	94.7
2	2 総 務 費	16,129,557	14,454,570	89.6
3	3 民 生 費	10,078,668	9,260,003	91.9
4	4 衛 生 費	9,448,379	8,825,031	93.4
5	5 労 働 費	1,781	1,012	56.8
6	6 農 林 水 産 業 費	2,819,177	1,967,430	69.8
7	7 商 工 費	825,208	602,582	73.0
8	8 土 木 費	3,952,767	2,407,741	60.9
9	9 消 防 費	1,289,743	1,108,538	86.0
10	10 教 育 費	3,401,192	2,840,226	83.5
11	11 災 害 復 旧 費	19,471	18,104	93.0
12	12 公 債 費	3,064,261	3,049,907	99.5
13	13 諸 支 出 金	92,552	87,886	95.0
14	14 予 備 費	19,675	-	-
歳出合計		51,343,853	44,813,852	87.3

歳入の状況

R3. 3. 31 人口 64, 384人 世帯数 26, 623世帯 R2. 3. 31 人口 64, 989人 世帯数 26, 329世帯 (単位：千円)

年 度 款	令 和 2 年 度				令 和 元 年 度				差 引 増 減			
	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たりの額	構 成 比	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たりの額	構 成 比	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たりの額	増 減 率
1 市 税	7, 769, 757	120, 679	291, 844	16. 2	7, 687, 826	118, 294	291, 991	23. 9	81, 931	2, 385	△ 147	1. 1
2 地 方 譲 与 税	336, 869	5, 232	12, 653	0. 7	335, 430	5, 161	12, 740	1. 1	1, 439	71	△ 87	0. 4
3 利 子 割 交 付 金	6, 097	95	229	0. 0	5, 589	86	212	0. 0	508	9	17	9. 1
4 配 当 割 交 付 金	36, 526	567	1, 372	0. 1	39, 003	600	1, 481	0. 1	△ 2, 477	△ 33	△ 109	△ 6. 4
5 株式等譲渡所得割交付金	44, 497	691	1, 671	0. 1	25, 736	396	977	0. 1	18, 761	295	694	72. 9
6 法 人 事 業 税 交 付 金	39, 335	611	1, 477	0. 1	-	-	-	-	39, 335	611	1, 477	皆増
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1, 456, 614	22, 624	54, 713	3. 0	1, 202, 732	18, 507	45, 681	3. 8	253, 882	4, 117	9, 032	21. 1
8 環 境 性 能 割 交 付 金	41, 917	651	1, 574	0. 1	90, 361	1, 390	3, 432	0. 3	△ 48, 444	△ 739	△ 1, 858	△ 53. 6
9 地 方 特 例 交 付 金	72, 813	1, 131	2, 735	0. 2	206, 765	3, 182	7, 853	0. 6	△ 133, 952	△ 2, 051	△ 5, 118	△ 64. 8
10 地 方 交 付 税	12, 466, 651	193, 630	468, 266	26. 1	10, 268, 229	157, 999	389, 997	32. 0	2, 198, 422	35, 631	78, 269	21. 4
11 交通安全対策特別交付金	9, 869	153	371	0. 0	8, 519	131	324	0. 0	1, 350	22	47	15. 8
12 分 担 金 及 び 負 担 金	181, 586	2, 820	6, 821	0. 4	330, 686	5, 088	12, 560	1. 0	△ 149, 100	△ 2, 268	△ 5, 739	△ 45. 1
13 使 用 料 及 び 手 数 料	491, 038	7, 627	18, 444	1. 0	603, 111	9, 280	22, 907	1. 9	△ 112, 073	△ 1, 653	△ 4, 463	△ 18. 6
14 国 庫 支 出 金	11, 149, 548	173, 173	418, 794	23. 3	3, 155, 468	48, 554	119, 848	9. 8	7, 994, 080	124, 619	298, 946	253. 3
15 県 支 出 金	2, 568, 602	39, 895	96, 481	5. 4	1, 607, 059	24, 728	61, 038	5. 0	961, 543	15, 167	35, 443	59. 8
16 財 産 収 入	50, 868	790	1, 911	0. 1	103, 055	1, 586	3, 914	0. 3	△ 52, 187	△ 796	△ 2, 003	△ 50. 6
17 寄 附 金	74, 192	1, 152	2, 787	0. 2	64, 934	999	2, 466	0. 2	9, 258	153	321	14. 3
18 繰 入 金	2, 121, 050	32, 944	79, 670	4. 4	629, 712	9, 690	23, 917	2. 0	1, 491, 338	23, 254	55, 753	236. 8
19 繰 越 金	2, 521, 624	39, 165	94, 716	5. 3	1, 716, 011	26, 405	65, 176	5. 4	805, 613	12, 760	29, 540	46. 9
20 諸 収 入	1, 001, 302	15, 552	37, 610	2. 1	1, 003, 801	15, 446	38, 125	3. 1	△ 2, 499	106	△ 515	△ 0. 2
21 市 債	5, 377, 155	83, 517	201, 974	11. 2	3, 024, 000	46, 531	114, 854	9. 4	2, 353, 155	36, 986	87, 120	77. 8
計	47, 817, 910	742, 699	1, 796, 113	100. 0	32, 108, 027	494, 053	1, 219, 493	100. 0	15, 709, 883	248, 646	576, 620	48. 9
一 般 財 源	25, 404, 029	394, 571	954, 214	53. 1	22, 379, 783	344, 363	850, 005	69. 7	3, 024, 246	50, 208	104, 209	13. 5
特 定 財 源	22, 413, 881	348, 128	841, 899	46. 9	9, 728, 244	149, 691	369, 488	30. 3	12, 685, 637	198, 437	472, 411	130. 4
自 主 財 源	14, 211, 417	220, 729	533, 803	29. 7	12, 139, 136	186, 788	461, 056	37. 8	2, 072, 281	33, 941	72, 747	17. 1
依 存 財 源	33, 606, 493	521, 970	1, 262, 310	70. 3	19, 968, 891	307, 266	758, 437	62. 2	13, 637, 602	214, 704	503, 873	68. 3

市 税 徴 収 実 績 表

(単位：千円)

区 分 科 目	予 算 額	調 定 額			収 入 済 額			不 納 欠 損 額			還 付 未 済 額			収 入 未 済 額			調定額に対する収入割合			
		現 課 税 分	年 滞 分	納 越 分	計	現 課 税 分	年 滞 分	納 越 分	計	現 課 税 分	年 滞 分	納 越 分	計	現 課 税 分	年 滞 分	納 越 分	計	現年 課税 分	滞納 繰越 分	計
1 普 通 税	7,196,722	7,519,789	424,553	7,944,342	7,395,480	108,113	7,503,593	5,892	50,327	56,219	811	71	882	119,228	266,184	385,412	98.3	25.4	94.4	93.3
① 市 民 税	3,412,954	3,609,586	154,081	3,763,667	3,558,436	48,710	3,607,146	2,257	21,553	23,810	502	57	559	49,395	83,875	133,270	98.6	31.6	95.8	94.7
(イ) 個人	3,039,014	3,156,182	142,282	3,298,464	3,107,362	47,026	3,154,388	2,257	20,756	23,013	502	57	559	47,065	74,557	121,622	98.4	33.0	95.6	94.6
(ロ) 法人	373,940	453,404	11,799	465,203	451,074	1,684	452,758		797	797				2,330	9,318	11,648	99.5	14.3	97.3	95.6
② 固 定 資 産 税	3,060,531	3,161,198	248,973	3,410,171	3,095,063	53,430	3,148,493	3,405	25,791	29,196	268	14	282	62,998	169,766	232,764	97.9	21.5	92.3	91.0
(イ) 純固定資産税	3,057,644	3,158,312	248,973	3,407,285	3,092,177	53,430	3,145,607	3,405	25,791	29,196	268	14	282	62,998	169,766	232,764	97.9	21.5	92.3	91.0
(ロ) 交付金	2,887	2,886		2,886	2,886		2,886										100.0	-	100.0	100.0
③ 軽 自 動 車 税	232,874	228,417	21,499	249,916	221,393	5,973	227,366	230	2,983	3,213	41		41	6,835	12,543	19,378	96.9	27.8	91.0	89.4
(イ) 環境性能割	8,071	9,170		9,170	9,170		9,170										100.0	-	100.0	100.0
(ロ) 種別割	224,803	219,247	21,499	240,746	212,223	5,973	218,196	230	2,983	3,213	41		41	6,835	12,543	19,378	96.8	27.8	90.6	89.3
④ 市 た ば こ 税	490,363	520,588		520,588	520,588		520,588										100.0	-	100.0	100.0
2 目 的 税	266,139	266,971	21,279	288,250	261,495	4,669	266,164	282	2,191	2,473	22	1	23	5,216	14,420	19,636	97.9	21.9	92.3	91.0
① 入 湯 税	9,094	5,447	131	5,578	5,447	131	5,578										100.0	100.0	100.0	98.5
② 都 市 計 画 税	257,045	261,524	21,148	282,672	256,048	4,538	260,586	282	2,191	2,473	22	1	23	5,216	14,420	19,636	97.9	21.5	92.2	90.7
計	7,462,861	7,786,760	445,832	8,232,592	7,656,975	112,782	7,769,757	6,174	52,518	58,692	833	72	905	124,444	280,604	405,048	98.3	25.3	94.4	93.2

※ 調定額に対する収入割合は、収入済額から還付未済額を控除した純収入額を調定額で除した割合。

目 的 別 歳 出 の 状 況

R3.3.31 人口 64,384人 世帯数 26,623世帯 R2.3.31 人口 64,989人 世帯数 26,329世帯 (単位：千円)

年 度 款	令 和 2 年 度				令 和 元 年 度				差 引 増 減			
	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たり の額	構 成 比	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たり の額	構 成 比	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たり の額	増 減 率
1 議 会 費	190,822	2,964	7,168	0.4	197,595	3,040	7,505	0.7	△ 6,773	△ 76	△ 337	△ 3.4
2 総 務 費	14,454,570	224,506	542,935	32.3	3,531,941	54,347	134,146	11.9	10,922,629	170,159	408,789	309.3
3 民 生 費	9,260,003	143,824	347,820	20.7	9,013,845	138,698	342,354	30.5	246,158	5,126	5,466	2.7
4 衛 生 費	8,825,031	137,069	331,482	19.7	5,279,317	81,234	200,513	17.8	3,545,714	55,835	130,969	67.2
5 労 働 費	1,012	16	38	0.0	1,754	27	67	0.0	△ 742	△ 11	△ 29	△ 42.3
6 農 林 水 産 業 費	1,967,430	30,558	73,900	4.4	759,215	11,682	28,836	2.6	1,208,215	18,876	45,064	159.1
7 商 工 費	602,582	9,359	22,634	1.3	357,009	5,493	13,560	1.2	245,573	3,866	9,074	68.8
8 土 木 費	2,407,741	37,396	90,438	5.4	2,068,458	31,828	78,562	7.0	339,283	5,568	11,876	16.4
9 消 防 費	1,108,538	17,218	41,638	2.5	1,203,565	18,520	45,712	4.1	△ 95,027	△ 1,302	△ 4,074	△ 7.9
10 教 育 費	2,840,226	44,114	106,683	6.3	4,013,416	61,755	152,433	13.6	△ 1,173,190	△ 17,641	△ 45,750	△ 29.2
11 災 害 復 旧 費	18,104	281	680	0.0	71,050	1,093	2,699	0.2	△ 52,946	△ 812	△ 2,019	△ 74.5
12 公 債 費	3,049,907	47,370	114,559	6.8	2,995,404	46,091	113,768	10.1	54,503	1,279	791	1.8
13 諸 支 出 金	87,886	1,365	3,301	0.2	93,834	1,444	3,564	0.3	△ 5,948	△ 79	△ 263	△ 6.3
歳 出 合 計	44,813,852	696,040	1,683,276	100.0	29,586,403	455,252	1,123,719	100.0	15,227,449	240,788	559,557	51.5

性 質 別 歳 出 の 状 況

R3.3.31 人口 64,384人 世帯数 26,623世帯 R2.3.31 人口 64,989人 世帯数 26,329世帯 (単位：千円)

年 度 科 目	令 和 2 年 度			令 和 元 年 度			差 引 増 減		
	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たりの額	構成比	決 算 額	人口1人当たりの額	1世帯当たりの額	増 減	増 減 率
1 人 件 費	5,731,583	89,022	215,287	12.8	5,079,150	78,154	192,911	652,433	12.8
2 物 件 費	3,880,035	60,264	145,740	8.7	3,540,171	54,473	134,459	339,864	9.6
3 維持補修費	113,732	1,766	4,272	0.3	96,937	1,492	3,682	16,795	17.3
4 扶 助 費	5,150,966	80,004	193,478	11.5	5,189,775	79,856	197,113	△ 38,809	△ 0.7
5 補助費等	16,899,125	262,474	634,757	37.7	4,920,552	75,714	186,887	11,978,573	243.4
6 普通建設事業費	6,993,246	108,618	262,677	15.6	4,438,846	68,302	168,591	2,554,400	57.5
7 災害復旧事業費	18,104	281	680	0.0	71,050	1,093	2,699	△ 52,946	△ 74.5
8 公 債 費	3,049,907	47,370	114,559	6.8	2,995,404	46,091	113,768	54,503	1.8
9 積 立 金	662,953	10,297	24,902	1.5	544,126	8,372	20,666	118,827	21.8
10 投資及び出資金	7,700	120	289	0.0	12,810	197	487	△ 5,110	△ 39.9
11 貸 付 金	105,200	1,634	3,951	0.2	106,400	1,637	4,041	△ 1,200	△ 1.1
12 繰 出 金	2,201,301	34,190	82,684	4.9	2,591,182	39,871	98,415	△ 389,881	△ 15.0
13 前年度繰上充用金									
歳 出 合 計	44,813,852	696,040	1,683,276	100.0	29,586,403	455,252	1,123,719	15,227,449	51.5
義務的経費 (1+4+8)	13,932,456	216,396	523,324	31.1	13,264,329	204,101	503,792	668,127	5.0
投資的経費 (6+7)	7,011,350	108,899	263,357	15.6	4,509,896	69,395	171,290	2,501,454	55.5

算 決 出 歳 別 質 性 ・ 別 的 目

(単位：千円)

目的別 性質別	議 会 費	総 務 費	民 生 費	衛 生 費	労 働 費	農 林 水 産 業 費	商 工 費	土 木 費	消 防 費	教 育 費	災 害 復 旧 費	公 債 費	諸 支 出 金	歳 出 合 計
1 人 件 費	177,669	1,961,146	1,186,922	411,801	978	203,440	99,779	248,938	840,579	600,331				5,731,583
2 物 件 費	10,835	1,115,714	184,209	599,832	34	23,667	33,116	168,403	115,575	1,628,650				3,880,035
3 維持補修費		5,549	12,130	15,317		1,537	2,328	38,613	7,483	30,775				113,732
4 扶 助 費	345	8,995	5,022,992	78,454		1,765	840	2,835	14,205	20,535				5,150,966
5 補助費等	1,973	7,504,612	482,290	7,553,419		415,171	351,636	392,253	58,756	58,829			80,186	16,899,125
6 普通建設事業費		3,190,289	184,114	161,008		1,317,753	14,883	1,552,653	71,940	500,606				6,993,246
(イ) 補助事業			118	24,132		1,127,457		948,414		119,692				2,219,813
(ロ) 単独事業		3,190,289	183,996	136,876		122,303	14,883	604,239	71,940	380,914				4,705,440
(ハ) 県営事業負担金						67,993								67,993
(ニ) 同級他団体施行事業負担金														
7 災害復旧費											18,104			18,104
(イ) 補助事業											18,104			18,104
(ロ) 単独事業														
(ハ) 県営事業負担金														
(ニ) 同級他団体施行事業負担金														
8 公 債 費												3,049,907		3,049,907
9 積 立 金		654,304	6			4,097		4,046		500				662,953
10 投資及び出資金													7,700	7,700
11 貸 付 金				5,200			100,000							105,200
12 繰 出 金		13,961	2,187,340											2,201,301
合 計	190,822	14,454,570	9,260,003	8,825,031	1,012	1,967,430	602,582	2,407,741	1,108,538	2,840,226	18,104	3,049,907	87,886	44,813,852

目 的 別 歳 出 財 源 内 訳 表

(単位：千円)

財源別	目的別	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	諸支出金	財源合計
国庫支出金			6,741,081	2,868,689	138,678		49,936	249,775	346,425	22,355	598,108	12,307			11,027,354
県支出金			156,721	1,262,674	21,009		1,084,368	2,908	29,767	5,165	3,194				2,565,806
使用料・手数料			28,731	78,738	271,878		380	10,201	43,699	628	14,784				449,039
分担金・負担金・寄附金			73,363	72,391	8,555				328		100,965				255,602
財産収入			40,941	6					17		31				40,995
繰入金		300	831,560	9,970	3,735		1,760	15,986	35,024	11,329	24,266				933,930
繰越金			737		12,401		255,202		144,499		38,930	3,897			455,666
諸収入			645,470	93,252	25,210		6,507	100,133	3,201		7,367				881,140
市債			2,907,600	158,200	1,190,300		53,400		643,755	18,500	195,800	1,900		7,700	5,177,155
一般財源等		190,522	3,028,366	4,716,083	7,153,265	1,012	515,877	223,579	1,161,026	1,050,561	1,856,781		3,049,907	80,186	23,027,165
合 計		190,822	14,454,570	9,260,003	8,825,031	1,012	1,967,430	602,582	2,407,741	1,108,538	2,840,226	18,104	3,049,907	87,886	44,813,852

目的別歳出における節別集計表

(単位：千円)

節 別	目的別	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復興費	公債費	諸支出金	歳出合計
1 報 酬		68,565	39,471	175,492	64,757	857	16,193	8,166	27,047	23,562	131,602				555,712
2 給 料		30,391	537,582	681,539	189,419		103,022	50,881	137,849	433,039	257,238				2,420,960
3 職 員 手 当 等		45,438	311,343	340,264	98,979	117	55,403	27,128	83,359	269,100	145,905				1,377,036
4 共 済 費		33,619	203,181	207,753	64,515	4	30,680	15,103	44,501	130,440	88,134				817,930
5 災 害 補 償 費															
6 恩 給 及 び 退 職 年 金															
7 報 償 費		4	24,902	10,366	7,276		349	931	165	118	8,958				53,069
8 旅 費		14	1,245	5,844	2,050	34	88	314	805	3,456	3,544				17,394
9 交 際 費		80	339				23			23	40				505
10 需 用 費		2,719	87,242	153,298	160,531		5,031	14,392	48,884	66,513	505,454				1,044,064
(1) 消 耗 品 費		568	20,767	13,201	50,269		2,077	5,604	3,674	27,510	59,027				182,697
(2) 燃 料 費		73	6,515	4,528	14,617		589	297	3,234	4,866	4,773				39,492
(3) 食 糧 費		11	326	15	13		66	2	3		49				485
(4) 印刷製本費		2,009	20,705	1,088	5,109		372	553	127	925	9,029				39,917
(5) 光 熱 水 費			23,587	23,763	65,141		1,198	3,366	14,088	6,164	120,845				258,152
(6) 修 繕 料		58	15,342	23,061	24,989		729	4,570	27,758	27,048	76,463				200,018
(7) 賄 材 料 費				87,642							235,268				322,910
(8) 医 薬 材 料 費					393										393

節 別	目的別	議 会 費	總 務 費	民 生 費	衛 生 費	勞 働 費	農林水產 業 費	商 工 費	土 木 費	消 防 費	教 育 費	災 害 復 旧 費	公 債 費	諸支出金	歲 出 合 計
11 役 務	費	1, 104	64, 596	18, 485	24, 383		1, 107	4, 631	4, 370	15, 603	24, 648				158, 927
(1) 通 信 運 搬 費		31	41, 403	4, 422	8, 583		75	562	372	4, 415	9, 783				69, 646
(2) 広 告 料		3	75	62				2, 870							3, 010
(3) 手 数 料		1, 030	20, 066	13, 071	13, 857		461	844	1, 413	8, 877	10, 667				70, 286
(4) 保 険 料		40	3, 052	930	1, 943		571	355	2, 585	2, 311	4, 198				15, 985
12 委 託 料		5, 358	560, 868	926, 267	396, 050		13, 877	13, 341	569, 975	21, 185	465, 896				2, 972, 817
13 使用 料 及 び 賃 借 料		1, 590	182, 072	13, 526	10, 593		2, 371	2, 764	23, 686	3, 268	133, 939				373, 809
14 工 事 請 負 費			3, 030, 408	164, 345	125, 378		2, 984	14, 224	922, 472	30, 649	413, 887	18, 104			4, 722, 451
15 原 材 料 費			163	408			53		12, 075	141	1, 470				14, 310
16 公 有 財 産 購 入 費									23, 012						23, 012
17 備 品 購 入 費		10	353, 464	10, 579	19, 367		2, 280	357	81	55, 113	595, 664				1, 036, 915
18 負 担 金 補 助 金		1, 930	8, 119, 490	1, 399, 283	7, 577, 587		1, 690, 378	350, 333	86, 054	54, 767	45, 379				19, 325, 201
19 扶 助 費				3, 710, 526	77, 804						16, 020				3, 804, 350
20 貸 付 金					5, 200			100, 000							105, 200
21 補 償 金 補 償 金			4	148	22				34, 202	53	1, 651				36, 080
22 償 還 金 利 子 割 引 料			283, 426				694				79		3, 049, 907		3, 334, 106
23 投 資 及 び 出 資 金							11, 705		141, 297					7, 700	160, 702
24 積 立 金			654, 304	6			4, 097		4, 047		500				662, 954
25 寄 附 金			100												100
26 公 課 費			370	147	1, 120		80	17	157	1, 508	218				3, 617
27 繰 出 金				1, 441, 727			27, 015		243, 703					80, 186	1, 792, 631
合 計		190, 822	14, 454, 570	9, 260, 003	8, 825, 031	1, 012	1, 967, 430	602, 582	2, 407, 741	1, 108, 538	2, 840, 226	18, 104	3, 049, 907	87, 886	44, 813, 852

目 的 税 の 使 途 に つ い て

都市計画税の充当内容 (単位：千円)

区 分	年 度	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		平 成 3 0 年 度	
		決 算 額	対 前 年 増 減 率 %	決 算 額	対 前 年 増 減 率 %	決 算 額	対 前 年 増 減 率 %
都 市 計 画 事 業 等	下 水 道	177,378	3.4	171,568	2.8	166,877	△ 3.0
		54,423	53.2	35,517	△ 1.3	35,982	△ 14.4
		122,955	△ 9.6	136,051	3.9	130,895	0.6
	公債費	83,208	0.3	82,978	0.9	82,230	△ 0.6
合 計		260,586	2.4	254,546	2.2	249,107	△ 2.2

※公債費の地方債償還費は、都市計画区域内の施設等整備に係る起債の償還費に對しての充当額で、主な事業は以下のとおり。

- 街路事業
 - ・街路整備事業（谷丁場遊正線）
 - ・旭駅前線広場等整備事業等
- 公園事業
 - ・袋公園整備事業
 - ・文化の杜公園整備事業等

入湯税の充当内容 (単位：千円)

区 分	年 度	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		平 成 3 0 年 度	
		決 算 額	対 前 年 増 減 率 %	決 算 額	対 前 年 増 減 率 %	決 算 額	対 前 年 増 減 率 %
消防施設等の整備		2,789	△ 34.7	4,270	△ 7.1	4,598	△ 0.2
観光施設の整備		1,841	△ 27.6	2,542	36.8	1,858	△ 46.3
観光の振興		948	△ 45.1	1,728	△ 36.9	2,740	138.1
合 計		5,578	△ 34.7	8,540	△ 7.1	9,196	△ 0.2

※入湯税は、消防施設その他消防活動に必要な施設の整備及び観光の振興(観光施設の整備を含む)等に要する費用に充てられる。

一部事務組合負担金の概況及び推移

年 度 組 合 名		令 和 2 年 度			令 和 元 年 度			平 成 3 0 年 度		
		決 算 額	構 成 比	対 前 年 増 減 率	決 算 額	構 成 比	対 前 年 増 減 率	決 算 額	構 成 比	対 前 年 増 減 率
			%	%		%	%		%	%
千葉県市町村総合事務組合		22,015	0.4	△ 1.4	22,324	1.0	△ 21.0	28,267	3.3	△ 0.6
東 総 衛 生 組 合		120,710	2.1	0.8	119,768	5.5	△ 1.5	121,559	14.3	△ 6.0
東総地区広城市町村圏事務組合		4,993,667	88.0	236.5	1,483,924	68.0	895.2	149,105	17.6	△ 26.5
東 総 広 域 水 道 企 業 団		-	-	-	-	-	皆減	2,869	0.3	0.0
千葉県後期高齢者医療広域連合		541,165	9.5	△ 2.6	555,359	25.5	1.3	548,259	64.5	0.7
合 計		5,677,557	100.0	160.3	2,181,375	100.0	156.6	850,059	100.0	△ 6.4
決 算 総 額 に 占 め る 割 合		12.7%			7.4%			2.9%		

(単位：千円)

小中学校及び保育所経費の推移

区 分 年 度		令 和 2 年 度			令 和 元 年 度			平 成 3 0 年 度		
		決 算 額	児 童 生 徒 1 人 当 り	対 前 年 増 減 率	決 算 額	児 童 生 徒 1 人 当 り	対 前 年 増 減 率	決 算 額	児 童 生 徒 1 人 当 り	対 前 年 増 減 率
			円	%		円	%		円	%
小 学 校		327,892	107,895	17.3	279,497	88,561	△ 4.1	291,499	92,363	2.5
中 学 校		165,250	101,194	△ 3.3	170,814	104,923	3.8	164,600	101,106	0.5
合 計		493,142	105,553	9.5	450,311	94,129	△ 1.3	456,099	98,338	1.8
保 育 所		1,673,502	1,081,772	0.5	1,664,749	1,054,306	△ 0.5	1,673,575	1,010,003	4.2

(単位：千円)

学校基本調査（令和2年5月1日）
 小学校児童数 3,039 人
 中学校生徒数 1,633 人
 合 計 4,672 人

厚生労働省報告例（令和2年4月1日）
 保育所児童数 1,547 人

※保育所：公立保育所、私立保育園における数値

市 債 現 在 高 と 交 付 税 算 入 見 込 額

(単位:千円)

区 分	交付税算入率	令和 2 年 度			令和 元 年 度		
		期 末 残 高	交付税算入見込額	算 入 割 合	期 末 残 高	交付税算入見込額	算 入 割 合
1 普 通 債				%			%
(1) 合 併 特 例 債	70%	19,561,850	13,642,064	69.7	16,330,425	11,220,004	68.7
(2) そ の 他 普 通 債	0%～100%	15,558,094	10,890,666	70.0	12,206,438	8,544,507	70.0
2 そ の 他							
(1) 減 税 補 て ん 債	100%	11,286,480	2,751,398	68.7	4,123,987	2,675,497	64.9
(2) 減 収 補 て ん 債	100%	96,230	107,530	111.7	128,127	147,018	114.7
(3) 臨 時 財 政 対 策 債	100%	11,109,495	12,704,850	114.4	11,949,753	13,034,673	109.1
一 般 会 計		30,848,330	26,522,690	86.0	28,408,305	24,401,695	85.9
病院事業債管理特別会計	22.5%～40%	20,795,166	5,709,175	27.5	22,234,108	6,106,222	27.5
水 道 事 業 会 計	—	619,043	0	0.0	622,275	0	0.0
公 共 下 水 道 事 業 会 計	37%～100%	2,908,895	1,259,687	43.3	3,105,756	1,459,743	47.0
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	50%～100%	198,723	133,188	67.0	215,044	148,955	69.3
企 業 会 計		3,726,661	1,392,875	37.4	3,943,075	1,608,698	40.8
総 合 計		55,370,157	33,624,740	60.7	54,585,488	32,116,615	58.8

主 な 施 策 に 関 す る 事 項

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																	
ふるさと応援寄附 推進事業 (決算書P79)	総務費	33,191	特定財源			一般財源															
			国県支出金	地方債	その他																
						33,191															
事業概要	旭市を愛し、応援しようとする個人または団体から広く寄附金を募り、新しい財源の確保を行った。また、市の知名度の向上及び地場産業の活性化を図るため、市外の寄附者（個人）には特産品等を返礼品として贈呈した。																				
	【事業内容】																				
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td>手数料</td><td>クレジットカード支払手数料 マルチペイメント支払手数料</td><td>683,656</td></tr><tr><td>委託料</td><td>業務代行委託料 (内訳) 代行手数料 7,118,240 円 返礼品代 19,127,108 円 返礼品送料 3,787,332 円 受領証明書発行 144,287 円</td><td>30,176,967</td></tr><tr><td>使用料</td><td>システム使用料</td><td>2,330,185</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>33,190,808</td></tr></table>						項目	内 容	事業費(円)	手数料	クレジットカード支払手数料 マルチペイメント支払手数料	683,656	委託料	業務代行委託料 (内訳) 代行手数料 7,118,240 円 返礼品代 19,127,108 円 返礼品送料 3,787,332 円 受領証明書発行 144,287 円	30,176,967	使用料	システム使用料	2,330,185	計		33,190,808
	項目	内 容	事業費(円)																		
	手数料	クレジットカード支払手数料 マルチペイメント支払手数料	683,656																		
	委託料	業務代行委託料 (内訳) 代行手数料 7,118,240 円 返礼品代 19,127,108 円 返礼品送料 3,787,332 円 受領証明書発行 144,287 円	30,176,967																		
	使用料	システム使用料	2,330,185																		
計		33,190,808																			
【寄附受納額】																					
<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>寄附額（円）</th></tr><tr><td>旭市ふるさと 応援寄附金</td><td>個人寄附 2,847 件 71,321,000 円 (うち市外 2,842 件 66,721,000 円) 団体等寄附 26 件 2,042,434 円</td><td>73,363,434</td></tr></table>						項目	内 容	寄附額（円）	旭市ふるさと 応援寄附金	個人寄附 2,847 件 71,321,000 円 (うち市外 2,842 件 66,721,000 円) 団体等寄附 26 件 2,042,434 円	73,363,434										
項目	内 容	寄附額（円）																			
旭市ふるさと 応援寄附金	個人寄附 2,847 件 71,321,000 円 (うち市外 2,842 件 66,721,000 円) 団体等寄附 26 件 2,042,434 円	73,363,434																			
事業効果	返礼品を通じて旭市の魅力を発信するだけではなく、寄附者に旭市に来てもらい、旭市内でのアクティビティ、食を体験してもらう返礼品を積極的に提供することによって、品物を通じた交流だけではなく、リアルな旭市を体験してもらうことによって関係人口の拡大が図れた。																				
	また、寄附金については全額をふるさと応援基金に積み立てた。																				

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
生涯活躍のまち形成事業 (決算書P81)		総務費	37,409	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							37,409
事業概要	人口減少と少子高齢化に歯止めをかけるため、旭中央病院を核とした医療・介護、さらには農業を連携させ、持続可能な多世代交流拠点を つくることで、多世代の流入及び定住の促進や仕事づくり等を官民連携により実現する。						
	【事業内容】						
	内 容						事業費 (円)
	報償費	旭市生涯活躍のまち推進協議会				12,000	37,409,020
	旅費	費用弁償その他普通旅費				75,980	
	委託料	生涯活躍のまち事業化支援業務委託料				15,730,000	
	使用料及び賃借料	駐車場使用料、事務機器賃借料				48,040	
負担金補助及び交付金	生涯活躍のまち形成事業費補助金、多世代交流施設整備費負担金、各種協議会会費（（一社）生涯活躍のまち推進協議会、官民連携まちづくり推進協議会、ふるさと回帰支援センター）				21,543,000		
事業効果	事業主体である事業者グループ（代表事業者：イオンタウン（株）、構成員：大和ハウス工業(株)千葉中央支社、阿部建設（株）、(株)楽天堂）と本事業の基本協定を締結したことにより、都市住民向けセミナーやイベント等の共同開催が可能となり、より効果的に事業を実施することができた。また、開発に関する各種協議・許認可手続きが整ったことから、令和3年3月から造成工事が着工され、本事業を着実に進捗させることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																														
定住促進奨励金 交付事業 (決算書P89)		総務費	32,930	特定財源			一般財源																											
				国県支出金	地方債	その他																												
						32,930																												
事業概要	定住を目的に新たに本市へ転入し、新築住宅の建設・購入又は中古住宅を購入した人に対し、奨励金を交付した。																																	
	【事業内容】																																	
	<table><tr><th colspan="3">内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td colspan="3">定住促進奨励金</td><td rowspan="4">32,930,000</td></tr><tr><td colspan="3">・47件</td></tr><tr><td>新築住宅建設・購入</td><td>37件</td><td>29,400,000円</td></tr><tr><td>中古住宅購入</td><td>10件</td><td>3,530,000円</td></tr></table>						内 容			事業費(円)	定住促進奨励金			32,930,000	・47件			新築住宅建設・購入	37件	29,400,000円	中古住宅購入	10件	3,530,000円											
内 容			事業費(円)																															
定住促進奨励金			32,930,000																															
・47件																																		
新築住宅建設・購入	37件	29,400,000円																																
中古住宅購入	10件	3,530,000円																																
事業概要	【奨励金額（最大150万円）】																																	
	<table><tr><td>基礎額</td><td colspan="3">30万円</td></tr><tr><td colspan="4">加算条件</td></tr><tr><td>・夫婦のどちらかが39歳以下の場合</td><td colspan="3">20万円</td></tr><tr><td>・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合</td><td colspan="3">10万円（1人につき）</td></tr><tr><td>・取得した住宅が新築の場合</td><td colspan="3">20万円</td></tr><tr><td>・市内業者により新築した場合</td><td colspan="3">10万円</td></tr><tr><td colspan="4">※平成30年3月31日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律50万円</td></tr></table>						基礎額	30万円			加算条件				・夫婦のどちらかが39歳以下の場合	20万円			・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合	10万円（1人につき）			・取得した住宅が新築の場合	20万円			・市内業者により新築した場合	10万円			※平成30年3月31日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律50万円			
	基礎額	30万円																																
加算条件																																		
・夫婦のどちらかが39歳以下の場合	20万円																																	
・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合	10万円（1人につき）																																	
・取得した住宅が新築の場合	20万円																																	
・市内業者により新築した場合	10万円																																	
※平成30年3月31日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律50万円																																		
事業概要	【その他特定財源内訳】 地域振興基金繰入金 32,930,000円																																	
事業効果	ふるさと回帰支援センター等において奨励金の周知をしたことで、年々奨励金の申請が増えており、前年度に比べ6件増加した。都心での積極的なPRにより、定住人口の確保と旭市のPRが図られた。																																	

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
デマンド交通運行事業 (決算書P89)		総務費	18,588	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							18,588
事業概要	運行区域内で同じ時間帯に予約した人と相乗りしながら目的地に向かう乗り合い型タクシーで、高齢者等の交通弱者といわれる方々の交通手段を確保し、市民の積極的な社会参加及び公共交通の充実を図る。						
	【運行区域（3区域）】 ○旭南 ○干潟・旭北 ○海上飯岡						
	【運行実績】						
		旭南	干潟・旭北	海上・飯岡	合計		
	年間運行便数（便）	1,240	1,028	671	2,939		
	料金	1乗車につき500円（障害者等割引あり）					
	年間乗車人数（人）	1,816	1,382	893	4,091		
	【事業内容】						
	項目	内 容			事業費(円)		
	報酬	配車予約センター会計年度任用職員			4,755,002		
職員手当等	期末手当（会計年度任用職員）			643,203			
旅費	費用弁償（会計年度任用職員）			65,931			
需用費	事務用品等消耗品			52,499			
委託料	運行委託料			11,925,704			
使用料及び賃借料	システム機器賃借料			1,145,760			
	計			18,588,099			
事業効果	デマンド交通運行事業を行うことにより、市内に点在している交通空白地域に住んでいる交通弱者等の移動手段の確保ができ、より多くの市民が生活の活動域を広げることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																							
公共交通応援事業 (決算書P91)		総務費	1,910	特定財源			一般財源																				
				国県支出金	地方債	その他																					
				1,910																							
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う行動自粛等により影響を受けた公共交通事業者（高速バス、タクシー事業者）に対して、補助金を交付することにより、事業の維持・継続を支援した。																										
	【補助金額等】																										
	(1) 高速バス事業者（運行経路に市内道路を含むもの）																										
	令和2年4月1日から5月31日までに、新型コロナウイルス感染症の影響により減便した1日当たりの最大の便数×5万円																										
	(2) タクシー事業者（市内に営業所を置くもの）																										
	10万円＋令和2年4月1日時点で営業所に配置していた、タクシー台数×3万円。 （上限30万円）																										
	【給付実績】																										
	<table><thead><tr><th>業種</th><th>業者名</th><th>事業費（円）</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">高速バス事業者</td><td>千葉交通株式会社</td><td>550,000</td></tr><tr><td>京成バス株式会社</td><td>350,000</td></tr><tr><td rowspan="4">タクシー事業者</td><td>有限会社丸運タクシー</td><td>300,000</td></tr><tr><td>旭タクシー株式会社</td><td>300,000</td></tr><tr><td>アステル交通株式会社</td><td>220,000</td></tr><tr><td>有限会社干潟タクシー</td><td>190,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1,910,000</td></tr></tbody></table>							業種	業者名	事業費（円）	高速バス事業者	千葉交通株式会社	550,000	京成バス株式会社	350,000	タクシー事業者	有限会社丸運タクシー	300,000	旭タクシー株式会社	300,000	アステル交通株式会社	220,000	有限会社干潟タクシー	190,000	計		1,910,000
	業種	業者名	事業費（円）																								
	高速バス事業者	千葉交通株式会社	550,000																								
京成バス株式会社		350,000																									
タクシー事業者	有限会社丸運タクシー	300,000																									
	旭タクシー株式会社	300,000																									
	アステル交通株式会社	220,000																									
	有限会社干潟タクシー	190,000																									
計		1,910,000																									
事業効果	市独自の新型コロナウイルス感染症の経済支援対策として公共交通事業者の事業支援をしたことにより、市民に不便をかけることなく、コロナ禍においても地域公共交通の維持・確保ができた。																										

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
新庁舎建設事業 (決算書P91)		総務費	3,490,165	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					2,907,600	580,389	2,176
事業概要	昭和39年に建設された旧旭市役所本庁舎は老朽化、狭隘化、分散化などの問題を抱えていた。そこで、行政機能の集約により市民の利便性向上を図りつつ、災害時の防災拠点としての機能強化を図るため、平成25年度から新庁舎建設事業を進めてきた。 令和2年度は、什器備品の購入や議場マイクシステム、セキュリティシステム構築などの関連業務を行い、新庁舎建設工事を完了させ、令和3年4月26日の新庁舎の開庁に向けた移転作業スケジュールをまとめた。						
	【事業内容】						
	項目		内容		事業費（円）		
	委託料	システム整備（議場マイクシステム等）		69,096,500			
		継続費／新庁舎建設設計（施工監理業務）		55,893,004			
	工事請負費	継続費／新庁舎建設工事（建築工事等）		3,025,111,200			
	備品購入費	事務用備品購入（机・椅子・棚等）		337,033,721			
	その他事務費等	需用費、役務費、負担金補助及び交付金等		3,030,224			
		計		3,490,164,649			
事業効果	【建設費総額】 5,643,695 千円						
	【その他特定財源内訳】 庁舎整備基金繰入金 580,000,000 円						
	ふるさと応援基金繰入金 389,000 円						
設計図書に基づく施工監理とともに、工事の品質や安全性などの適切な管理により、本体及び関連工事を完了することができた。新庁舎は、安全・安心を支える防災拠点としての機能を備えるとともに、市民の利便性向上と行政サービスの効率化を図ることができた。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																												
特別定額給付金給付事業 (決算書P97)		総務費	6,510,380	特定財源			一般財源																									
				国県支出金	地方債	その他																										
				6,510,380																												
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しつつ、令和2年4月27日の緊急事態宣言発出後、迅速に市民の精神的・経済的な負担を軽減するため、「特別定額給付金」と市独自の支援「旭市元気回復特別給付金」を給付した。																															
	【支給者】 64,897 人 ／（支給対象者） 64,992 人 ＝（支給率）99.9％																															
	【支給世帯】 26,322 世帯 ／（支給対象世帯） 26,410 世帯 ＝（支給率）99.7％																															
	【事業内容】																															
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="8">事務費</td><td>消耗品費</td><td>397,414</td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>1,400,476</td></tr><tr><td>郵送料</td><td>6,691,110</td></tr><tr><td>手数料</td><td>2,907,630</td></tr><tr><td>電算業務委託</td><td>3,080,000</td></tr><tr><td>複写機賃貸借</td><td>294,459</td></tr><tr><td>事務機器賃貸借</td><td>704,000</td></tr><tr><td>その他</td><td>5,205,039</td></tr><tr><td>給付金</td><td>64,897 人×100,000 円</td><td>6,489,700,000</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>6,510,380,128</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	事務費	消耗品費	397,414	印刷製本費	1,400,476	郵送料	6,691,110	手数料	2,907,630	電算業務委託	3,080,000	複写機賃貸借	294,459	事務機器賃貸借	704,000	その他	5,205,039	給付金	64,897 人×100,000 円	6,489,700,000	合 計	
項目	内 容	事業費（円）																														
事務費	消耗品費	397,414																														
	印刷製本費	1,400,476																														
	郵送料	6,691,110																														
	手数料	2,907,630																														
	電算業務委託	3,080,000																														
	複写機賃貸借	294,459																														
	事務機器賃貸借	704,000																														
	その他	5,205,039																														
給付金	64,897 人×100,000 円	6,489,700,000																														
合 計		6,510,380,128																														
事業効果	国の「特別定額給付金給付事業実施要領」に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に留意しつつ、迅速かつ的確に市独自の元気回復特別給付金と併せて給付したことで、市民の精神的・経済的な負担の軽減ができた。																															

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
元気回復特別給付金 給付事業 (決算書P97)		総務費	526, 508	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				240, 907			285, 601
事業概要	新型コロナウイルス感染症による経済的影響への対策で、国から給付された「特別定額給付金」と併せ、地方創生臨時交付金を活用した市独自の緊急経済対策の一環として、市内の全世帯へ「元気回復特別給付金」を支給した。						
	【対象者】 令和2年4月27日(緊急事態宣言発出時)において本市に住民登録のある市民						
	【給付額】 一世帯当たり 20,000 円						
	【給付実績】 26,322 世帯						
	【事業内容】						
	項 目	内 容			事業費 (円)		
	需用費	消耗品費			68, 167		
	負担金補助 及び交付金	元気回復特別給付金			526, 440, 000		
	合 計			526, 508, 167			
事業効果	国の特別定額給付金に市独自の上乗せをすることで、新型コロナウイルス感染症及びまん延防止のための措置による市民の精神的・経済的な負担を軽減できた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
特別障害者等支援 給付金給付事業 (決算書P121)	民生費	6,866	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			6,866			
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、精神的・経済的な負担の増えた、日常生活に常時の介護が必要な在宅かつ重度の障害者（児）を介護する世帯に対し、市独自の支援策として地方創生臨時交付金を活用した支援金を給付することで、その介護の負担を軽減する。					
	【給付対象者】 市内の特別障害者手当・障害児福祉手当・ねたきり身体障害者及び重度知的障害者介護手当の受給者					
	【給付額】 各手当の2か月分					
	【給付実績】 在宅で介護している 198名分					
	【事業内容】					
	項目	内 容			事業費（円）	
	負担金補助 及び交付金	特別障害者等支援給付金				
		特別障害者手当受給者	67名×54,700円	3,664,900円		
		障害児福祉手当受給者	75名×29,760円	2,232,000円		
		ねたきり身体障害者及び重度知的障害者 介護手当受給者	56名×17,300円	968,800円		
		計 198名	6,865,700円			
	合 計			6,865,700円		
事業効果	新型コロナウイルス感染症に係る予防対策に留意しつつ、日常生活に常時の介護が必要な在宅かつ重度の障害者（児）を介護する世帯に対し、市独自の支援策として特別障害者等支援給付金を給付することで、その精神的・経済的な負担を軽減し、在宅福祉の増進を図ることができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳												
福祉事業所支援金 給付事業 (決算書P123)		民生費	11,400	特定財源			一般財源									
				国県支出金	地方債	その他										
				11,400												
事業概要	新型コロナウイルス感染症のまん延が危惧される中、障害者（児）へ福祉サービスを実施している市内の障害福祉事業所に対し、感染拡大防止を図るため、地方創生臨時交付金を活用した支援金を給付することで、安定的な福祉サービスの提供を行う。															
	【給付対象】 市内の障害福祉サービス事業所で、旭市に援護されている者の障害福祉サービスや障害児支援に係る介護給付費等の実績がある事業所。															
	【給付額】 1事業所につき 200,000円															
	【給付実績】 57事業所															
事業概要	【事業内容】															
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>負担金補助 及び交付金</td><td>福祉事業所支援金 57事業所×200,000円＝11,400,000円</td><td>11,400,000</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>11,400,000</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	負担金補助 及び交付金	福祉事業所支援金 57事業所×200,000円＝11,400,000円	11,400,000	合 計		11,400,000
	項目	内 容	事業費（円）													
	負担金補助 及び交付金	福祉事業所支援金 57事業所×200,000円＝11,400,000円	11,400,000													
合 計		11,400,000														
事業効果	新型コロナウイルス感染リスクが高い市内の障害者（児）への福祉サービスを実施している障害福祉事業所に対し、市独自の支援策として福祉事業所支援金を給付することで、感染予防対策等に要する経済的支援をし、施設内での感染拡大防止を図ることができた。															

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
自立支援給付事業 (決算書 P 125)		民生費	1, 254, 844	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				927, 795			327, 049
事業概要	障害者総合支援法に基づき、個別に介護の支援を受ける「介護給付」及び、訓練等の支援を受ける「訓練等給付」を実施した。						
	【事業内容】						
	項 目	内 容			事業費（円）		
	扶助費	身体障害者（児）補装具給付金 延 121 件			15, 301, 694		
		(内 高額障害福祉サービス費 実 1 人)			(14, 576)		
		身体障害者（児）補装具助成金 延 12 件			94, 638		
		【介護給付】					
		居宅介護等介護給付費 実 118 人			134, 662, 851		
		(内 高額障害福祉サービス費 実 5 人)			(625, 651)		
		短期入所給付費 実 21 人			10, 658, 602		
		施設入所支援給付費 実 74 人			112, 090, 782		
		生活・療養介護給付費 実 221 人			509, 105, 442		
		【訓練等給付】					
		自立訓練給付費 実 12 人			3, 995, 614		
		就労移行支援給付費 実 15 人			19, 822, 340		
		就労継続支援給付費 実 155 人			187, 595, 477		
		共同生活援助給付費 実 90 人			180, 139, 200		
		自立生活援助給付費 実 3 人			391, 590		
		就労定着支援給付費 実 4 人			1, 115, 990		
		自立支援医療給付費 実 65 人			59, 571, 931		
計画相談支援給付費 実 470 人			18, 749, 010				
その他事務費等	審査支払手数料等			1, 549, 268			
合 計			1, 254, 844, 429				
事業効果	障害者（児）の日常生活を支援することで、その生活の安定と福祉の増進を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
介護事業所支援金 給付事業 (決算書P129)		民生費	19,400	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				19,400			0
事業概要	新型コロナウイルス感染症のまん延が危惧される中、高齢者への介護サービスを提供している市内の介護事業所に対し、地方創生臨時交付金を活用した支援金を給付することで、安定的な介護サービスの提供を行う。						
	【給付対象】 市内において令和2年4月から5月までの間に介護サービス等を提供している事業所						
	【給付額】 1事業所につき 200,000円						
	【給付実績】 97事業所						
	【事業内容】						
	項目		内 容			事業費（円）	
	負担金補助及び 交付金		介護事業所支援金 97事業所×200,000円			19,400,000	
	計					19,400,000	
事業効果	新型コロナウイルス感染リスクが高い市内の介護事業所に対し、市独自の支援策として介護事業所支援金を給付することで、経済的支援を図ることができ、介護サービスが安定的に提供された。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
家族介護支援給付金 給付事業 (決算書P133)		民生費	4,032	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				4,032			0
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、精神的・経済的な負担の増えた、要介護4または5の高齢者等を在宅で介護している介護者へ、地方創生臨時交付金を活用した支援金を給付することで、介護の負担を軽減する。						
	【給付対象】在宅で、要介護4又は5の高齢者等を介護する介護者で、令和2年4月から5月の間、在宅介護していた者						
	【給付額】対象となる高齢者等1人あたり 24,000円						
	【給付実績】在宅で、要介護4又は5の高齢者等 168名分						
事業概要	【事業内容】						
	項目		内 容			事業費（円）	
	負担金補助及び交付金		家族介護支援給付金 168人×24,000円			4,032,000	
			計			4,032,000	
事業効果	要介護4又は5の高齢者等を介護する介護者への給付金の支給により、介護量の多い要介護者を介護する家族の精神的、経済的負担の軽減を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
子ども医療費助成事業 (決算書 P 137)		民生費	193, 084	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				55, 578		1, 370	136, 136
事業概要	0 歳から高校 3 年生までの子どもの医療費（入院、通院、調剤費等）のうち、保険診療分の費用の全部又は一部を助成する。〔現物給付、償還払〕						
	【助成対象】 入院： 0 歳から高校 3 年生まで ※県補助制度（0 歳から中学 3 年生まで） 通院及び調剤： 0 歳から高校 3 年生まで ※県補助制度（0 歳から小学 3 年生まで）						
	【自己負担】 無料又は 300 円 ※ 市民税所得割非課税世帯は自己負担なし ※ 市民税所得割課税世帯は入院 1 日、通院 1 回につき自己負担 300 円						
	【所得制限】 所得制限を市単独で廃止						
	【事業内容】						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	手数料 子ども医療扶助費		審査支払手数料 (延 67, 163 件)		4, 527, 121		
			入院				

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
出産祝金支給事業 (決算書 P 137)		民生費	25, 500	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							25, 500
事業概要	市独自の人口減少対策（少子化対策）の一環として、1 年以上前から旭市内に継続して住民登録を有し、かつ現に居住している者が、第 2 子以降を出産した際、出産祝金を支給する。（第 2 子への祝金は、平成 28 年度から開始）						
	【支給内容】						
	○出産祝金						
	・ 第 2 子 100, 000 円						
・ 第 3 子以上 200, 000 円							
事業概要	【事業内容】						
	項 目		内				

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳														
乳幼児紙おむつ給付事業 (決算書 P137)		民生費	28,320	特定財源			一般財源											
				国県支出金	地方債	その他												
							28,320											
事業概要	子育て家庭の経済的負担を軽減するため、2歳未満の乳幼児を養育する保護者に対して紙おむつ購入券（月 3,000 円）を給付する。																	
	【給付対象者】 0歳児から1歳児（満2歳に到達する月の前月まで）を養育する保護者																	
	【給付乳幼児数】 826人																	
	【利用枚数】 1,000円券×18,935枚 500円券×18,751枚																	
	【取扱店】 19店舗（旭市内登録店舗）																	
	【事業内容】																	
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>消耗品費</td><td>事務用消耗品</td><td>9,666</td></tr><tr><td>紙おむつ給付費</td><td>乳幼児紙おむつ給付費</td><td>28,310,500</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>28,320,166</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	消耗品費	事務用消耗品	9,666	紙おむつ給付費	乳幼児紙おむつ給付費	28,310,500	計	
項目	内 容	事業費（円）																
消耗品費	事務用消耗品	9,666																
紙おむつ給付費	乳幼児紙おむつ給付費	28,310,500																
計		28,320,166																
事業効果	乳幼児を養育する子育て家庭の経済的負担を軽減することで、生活のゆとりが確保されると共に、乳幼児の健全な育成に資することができた。																	

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳												
保育施設等給食費 助成事業 (決算書 P139)	民生費	8,416	特定財源			一般財源										
			国県支出金	地方債	その他											
					4,750	3,666										
事業概要	令和元年度から施行された幼児教育・保育無償化に伴い実費徴収となった給食費について、市独自の子育て支援施策として一部を無償化し、子育て世帯の負担軽減を図る。															
	【助成対象者】															
	主食費 市内の保育施設等を利用する 3 歳以上の児童の保護者															
	副食費 市内の保育施設等を利用する市基準第 3 子以降の 3 歳以上の児童の保護者															
	【助成金額】															
事業概要	主食費 月額上限 500 円 副食費 月額上限 4,500 円															
	【事業内容】															
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="2">負担金補助及び 交付金</td><td>保育施設等主食費助成金</td><td>4,415,500</td></tr><tr><td>保育施設等副食費助成金</td><td>4,000,360</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>8,415,860</td></tr></table>					項目	内 容	事業費（円）	負担金補助及び 交付金	保育施設等主食費助成金	4,415,500	保育施設等副食費助成金	4,000,360	計		8,415,860
	項目	内 容	事業費（円）													
	負担金補助及び 交付金	保育施設等主食費助成金	4,415,500													
保育施設等副食費助成金		4,000,360														
計		8,415,860														
【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 4,750,000 円																
事業効果	子育て世帯の経済的な負担が軽減されたことにより、安心して子どもを育てる環境が整備され、子どもの健全な育成や、子育て世代の定住確保に資することができた。															

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
放課後児童クラブ 運営事業 (決算書P143)		民生費	127,123	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				59,236		37,651	30,236
事業概要	児童クラブを開設し、小学校下校後、家庭において適切な保護を受けられない児童の生活指導を行った。 緊急事態宣言を受け、学校が臨時休校となった4月・5月は、家庭において保護を受けられない児童に対し、夏休み等と同様に児童クラブを開設した。 また、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、消毒液や非接触式体温計等を購入し、児童クラブ内での感染予防に努めた。 【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	報酬等		支援員等報酬（時給1,120円・984円）		91,725,544		
	職員手当等		支援員等期末手当		12,178,630		
	共済費		労災等保険料（支援員等81名）		11,073,418		
	旅費		支援員等費用弁償		3,122,945		
			普通旅費		22,800		
	委託料		警備、浄化槽維持管理、 消防用設備保守点検、支援員等派遣業務		2,251,032		
	その他事務費等		消耗品、通信運搬費、備品購入費等		6,748,645		
			計		127,123,014		
		【その他特定財源内訳】放課後児童クラブ受託料		37,490,000円			
		放課後児童クラブ受託料（過年度分）		161,000円			
事業効果	児童クラブの開設により、子育て支援と児童の健全な育成及び事故防止を図ることができた。学校が臨時休校となった4月・5月も、児童クラブを開設したことにより、子育て世帯の負担軽減に繋がった。 また、児童クラブ内での新型コロナウイルス感染症対策として手指消毒、マスク着用の徹底等を実施したことにより、児童間での感染の防止が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
就学前児童臨時給付金給付事業 (決算書 P 145)		民生費	80,873	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							80,873
事業概要	新型コロナウイルス感染症対策に伴い、在宅等での育児及び見守りを余儀なくされた子育て世帯の経済的影響を緩和するため、0歳児から小学校に就学するまでの子どもたちを養育している保護者に対して臨時給付金を支給した。						
	【給付対象者】 0歳から小学校就学前児童を養育している保護者等						
	【給付額】 対象児童1人につき 30,000 円						
	【給付実績】 就学前児童 2,673 人分						
	【事業内容】						
	項目			内 容		事業費（円）	
人件費			パート会計年度任用職員		511,608		
その他事務費			その他事務費等		171,213		
負担金補助及び交付金			就学前児童臨時給付金 30,000 円×2,673 人		80,190,000		
			計		80,872,821		
事業効果	市独自の新型コロナウイルス感染症の経済対策として、給付金を支給することで、子育て世帯への経済的支援が図れた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳													
新生児特別定額給付金給付事業 (決算書 P 147)	民生費	31,534	特定財源			一般財源											
			国県支出金	地方債	その他												
			31,534														
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響で不安を抱えながら妊娠期を過ごし出産を迎え、子どもを養育する母親に対して、安心して出産育児ができる環境整備の一助となるよう、地方創生臨時交付金を活用した給付金を給付した。																
	【給付対象者】 令和2年4月27日から申請の日まで引き続き本市に住民登録を しており、児童を養育する対象児童の母																
	【給付対象児童】 令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた子で 最初の住民登録が旭市の方																
	【給付額】 対象児童1人につき 100,000 円																
	【給付実績】 新生児 315 人分																
	【事業内容】																
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>役務費</td><td>通信運搬費</td><td>34,076</td></tr><tr><td>負担金補助及び 交付金</td><td>新生児特別定額給付金 100,000 円×315 人</td><td>31,500,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>31,534,076</td></tr></table>						項目	内 容	事業費（円）	役務費	通信運搬費	34,076	負担金補助及び 交付金	新生児特別定額給付金 100,000 円×315 人	31,500,000	計	
項目	内 容	事業費（円）															
役務費	通信運搬費	34,076															
負担金補助及び 交付金	新生児特別定額給付金 100,000 円×315 人	31,500,000															
計		31,534,076															
事業効果	緊急事態宣言発出に伴う、国の特別定額給付金を受給できなかった新生児を対象に市の独自施策として給付金を給付することで、経済的支援により安心して出産育児ができる環境整備の一助となった。																

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																		
海上保育所改築事業 (決算書P151)		民生費	171,707 (167,809)	特定財源			一般財源															
				国県支出金	地方債	その他																
					153,500 (153,500)		18,207 (14,309)															
事業概要	耐用年数を経過し、老朽化が著しく耐震補強工事が困難な海上保育所について、改築整備を実施した。																					
	【事業期間】 平成30年度から令和2年度																					
	【事業概要】 平成30年度：実施設計、地盤調査																					
	令和元年度：新園舎建築工事																					
	令和2年度：新園舎建築工事、旧園舎解体工事、外構工事																					
	【事業内容】																					
	木造造り平屋建て 延床面積 605.93 m ² 定員 60 人																					
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>工事請負費</td><td>保育所改修工事</td><td>1,023,000</td></tr><tr><td>備品購入費</td><td>保育用備品費</td><td>2,758,525</td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td>117,260</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>3,898,785</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	工事請負費	保育所改修工事	1,023,000	備品購入費	保育用備品費	2,758,525	その他		117,260	計		3,898,785
	項目	内 容	事業費（円）																			
	工事請負費	保育所改修工事	1,023,000																			
備品購入費	保育用備品費	2,758,525																				
その他		117,260																				
計		3,898,785																				
(令和元年度繰越明許分)																						
<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="2">工事請負費</td><td>保育所改修工事</td><td>154,518,600</td></tr><tr><td>解体・撤去工事</td><td>6,140,000</td></tr><tr><td>委託料</td><td>設計・監理委託料</td><td>7,150,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>167,808,600</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	工事請負費	保育所改修工事	154,518,600	解体・撤去工事	6,140,000	委託料	設計・監理委託料	7,150,000	計		167,808,600		
項目	内 容	事業費（円）																				
工事請負費	保育所改修工事	154,518,600																				
	解体・撤去工事	6,140,000																				
委託料	設計・監理委託料	7,150,000																				
計		167,808,600																				
事業効果	新しい園舎が整備されたことにより、児童が安全・安心に保育を受けられるようになり、保育環境の向上が図られた。																					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳					
看護学生入学支度金貸付事業 (決算書 P 169)	衛生費	5,200	特定財源			一般財源			
			国県支出金	地方債	その他				
						5,200			
事業概要	養成施設（４年制大学）卒業後に、看護師として市内の医療機関で従事しようとする看護学生に対し、入学に必要な資金の一部を貸し付けた（卒業後、２年以上従事した場合には貸付金の返済を免除）。								
	【事業内容】 <table><tr><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td>看護学生入学支度金 ・ 13 件（支度金の額 400,000 円/ 1 件）</td><td>5,200,000</td></tr></table>						内 容	事業費(円)	看護学生入学支度金 ・ 13 件（支度金の額 400,000 円/ 1 件）
内 容	事業費(円)								
看護学生入学支度金 ・ 13 件（支度金の額 400,000 円/ 1 件）	5,200,000								
事業効果	市内の医療機関での就業を志す学生へ入学に必要な資金を貸し付けることにより、全国的な看護師不足の中で、将来的な看護師の確保が図られた。								

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
医療機関支援金給付事業 (決算書P169)	衛生費	13,200	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			13,200			0
事業概要	新型コロナウイルス感染症対策の最前線で、市民の命や健康を守るため懸命に取り組んでいる医療機関に対し、感染症拡大防止を図るため市独自の施策として、地方創生臨時交付金を活用した支援金を給付した。					
	【給付対象】 市内において令和2年1月30日から令和3年3月31日までの間、 					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳				
感染症予防対策事業 (決算書P173)		衛生費	164,995	特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
				21,271		90	143,634	
事業概要	感染のおそれがある疾病の発生及びまん延の予防を図ることを目的に予防接種を実施しており、令和2年10月からロタウイルスワクチンが定期接種に追加された。また、新型コロナウイルス感染症の重症化予防措置として、インフルエンザワクチンの接種費用助成を高齢者に加え、子どもや妊婦等に拡充することで感染症拡大防止を図った。 新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液や各種備品等の購入、高齢者施設等入所者へのPCR検査等を実施した。							
	【事業内容】							
	項目	内 容					事業費 (円)	
	子どもの 予防 接種	四種混合（3～90月未満）					1,645人	102,846,058
		日本脳炎（1期・2期・特例対象※2）					2,164人	
		ヒブ感染症（2～60月未満）					1,689人	
		小児肺炎球菌（2～60月未満）					1,641人	
		B型肝炎（12月未満）					1,208人	
ロタウイルス感染症（6～24または32週）					382人			
その他					2,688人			
成人の 予防 接種	インフルエンザワクチン接種費用助成 （うち拡充分）					18,089人 (4,689人)	31,774,100	
	高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成					578人	1,778,536	
	風しん抗体検査及び第5期定期接種 抗体検査 985人 予防接種 209人 風しんワクチン接種費用助成 6人						8,478,298	
その他消耗品費、備品購入費、事務費等							20,118,423	
計							164,995,415	
○消耗品費 庁舎及び各施設で使用する消毒液やマスク等を購入								
○備品購入費 庁舎で使用するAIサーマルカメラや、各施設において使用するタブレット式サーマルカメラ一体型ディスペンサー等を購入								
○感染症等検査委託 高齢者施設等入所者に対し、施設内での新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐためPCR検査を実施								
事業効果	新型コロナウイルス感染症対策を実施している中で、予防接種の接種機会を十分に設け一定の接種率を確保することにより、疾病の発生及びまん延の予防に貢献できた。また、新型コロナウイルス感染症対策を早急に実施することで、市内の感染拡大防止が図れた。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
新型コロナウイルス感染症対応空床確保支援事業 (決算書 P175)		衛生費	81,200	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				81,200			
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、感染症患者の病床数が限られており、重症患者等の受け入れが困難となっていた。臨時的な対応として緊急に必要な感染拡大防止や医療提供体制の整備等について、柔軟かつ機動的に実施することができるよう、市独自の施策として地方創生臨時交付金を活用し県事業の上乗せ補助を行い、市内の新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた医療機関に対して支援を行った。						
	【支援金対象】						
	一般病床 10,000 円／床						
	I C U救急 60,000 円／床						
	【実績】						
要	一般病床 4,364 床						
	I C U救急 626 床						
	病 床						事業費（円）
	一般病床 (4,364 床×10,000 円)						43,640,000
	I C U救急 (626 床×60,000 円)						37,560,000
計						81,200,000	
事業効果	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる医療機関に対し、支援金を交付したことにより空床を確保することができたため、感染症患者の受け入れ拡大ができ、感染患者を受け入れた医療機関の負担軽減が図れた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
子育て世代包括支援事業 (決算書P177)	衛生費	4,351	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			2,920		1,000	431
事業概要	令和2年4月 旭市子育て世代包括支援センター（母子保健型）開設。 妊娠届出時に、保健師または助産師が全数面接を実施することで、妊産婦及び乳児の実情を把握するとともに、支援プランの策定や、地域の保健医療、福祉機関との連絡調整を行い、妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない包括的な支援を実施した。開設後は、妊娠後期の電話相談を新たに開始し、出産を間近に控えた妊婦の不安軽減に努めた。					
	【事業内容】					
	項目	内 容				事業費 (円)
	子育て世代包括支援センター	子育て世代包括支援センター専用相談窓口設置 臨時職員雇用（保健師・助産師） ・利用者支援計画作成・支援 368 件 ・保健師、助産師による妊娠届出時面接相談 368 件 ・妊娠後期電話相談 234 件 ・特定妊婦、ハイリスク妊婦への支援（訪問件数）7 件 （支援プラン作成・支援・評価）38 件 ・ケース会議開催 12 件 ・妊婦支援台帳作成、更新 ・子育ての相談（面接） 212 件				4,351,302
	計				4,351,302	
事業効果	【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 1,000,000 円					
	妊産婦及び乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握するとともに、妊産婦や保護者からの相談への対応や関係機関との連携、サービス調整により、切れ目のない支援を提供することで、育児不安の軽減につながった。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
環境衛生事務費 (決算書P181)		衛生費	5,103,282	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					1,190,300		3,912,982
事業概要	市内の環境衛生の向上・保全のため、環境衛生施設（公衆便所）の維持管理を行うとともに、環境衛生に関連する団体への負担金を交付して住み良い住環境の確保を図る。 広域ごみ処理施設建設事業については、広域ごみ処理施設、広域最終処分場、中継施設の整備を進めるため、東総地区広域市町村圏事務組合へ負担金を支出した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費(円)		
	負担金補助 及び交付金	協議会等 負担金	千葉県環境衛生促進協議会負担金 千葉県浄化槽推進協議会負担金		42,000 12,000		
		一部事務 組合 負担金	東総衛生組合負担金 東総地区市町村圏事務組合負担金		120,710,000 4,977,856,000		
	計					5,098,620,000	
○その他事務費等 4,662,412 円							
事業効果	広域ごみ焼却処理施設及び最終処分場の建設工事が進み、銚子市・旭市・匝瑳市のごみ処理施設を集約化することにより、3市の焼却施設からの排ガス等による環境負荷の低減及び限られた資源やエネルギーの有効活用に向けた施設整備が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
新規就農総合支援事業 (決算書 P 203)		農林水産業費	5,496	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				4,435		900	161
事業概要 要	農業後継者不足が深刻な問題となっている中、青年の就農意欲の喚起、就農後の定着及び就農者の増加を目的として、新たな農業の担い手に対して各種支援を実施した。						
	【対象者】 新規就農者						
	【給付額】 ・親元就農チャレンジ支援金 補助額：200,000 円（最大5年間） ・新規就農総合支援事業補助金 補助額：1,500,000 円（最大5年間） ・新規農業者支援事業補助金 農業機械・施設の取得 補助額：500,000 円 農地の賃借 補助額：200,000 円						
	【事業内容】						
	項 目		内 容			事業費 (円)	
	負担金補助及び 交付金		親元就農チャレンジ支援金 2 件			400,000	
			新規就農総合支援事業補助金 3 件			4,435,012	
			新規農業者支援事業補助金 1 件			500,000	
			計			5,335,012	
	○その他事務費等 161,400 円						
【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 900,000 円							
事業効果	次代を担う新たな人材の確保と育成を図るため、青年等に対して各種支援金等を交付し、就農意欲の喚起、就農後の定着及び就農者の増加に寄与した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																																																																																															
水田農業構造改革 推進事業 (決算書P203)		農林水産 業費	84,627	特 定 財 源			一般財源																																																																																												
				国県支出金	地方債	その他																																																																																													
				18,512			66,115																																																																																												
事業概要	水田農業経営の安定と発展のため、主食用米から飼料用米などの戦略作物栽培への転換に対し支援することにより、需要に即した米づくりを推進した。																																																																																																		
	【給付額】 水田農業構造改革推進事業補助金 ・水田自給力向上対策事業 固定団地型 4,000 円/10a 定着支援型 飼料用米(多収品種) 3,000 円/10a 飼料用米(主食品種)、米粉用米、WC S 用稲 1,500 円/10a 拡大支援型 飼料用米(多収品種) 10,000 円/10a 飼料用米(主食品種) 5,000 円/10a ・転作物推進事業 飼料用米転作 耕種取組 20 円/玄米 kg 以内、畜産受入 2 円/玄米 kg 以内 米粉用米転作 20 円/玄米 kg 以内 麦・大豆・景観形成作物 10,000 円/10a WC S 用稲 12,000 円/10a ・転作団地推進事業 麦・大豆・景観形成作物 10,000 円/10a																																																																																																		
	【事業内容】																																																																																																		
事業概要	<table><tr><th>項 目</th><th colspan="3">内 容</th><th colspan="2">事業費(円)</th></tr><tr><td rowspan="19">負担金補助 及び交付金</td><td colspan="3">水田農業構造改革推進事業補助金</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="3">・水田自給力向上対策事業</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>固定団地型</td><td>102.5ha</td><td></td><td>4,095,000</td><td></td></tr><tr><td>定着支援型</td><td>444.5ha</td><td></td><td>12,177,000</td><td></td></tr><tr><td>拡大支援型</td><td>24.2ha</td><td></td><td>2,240,000</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">・転作物推進事業</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="3">飼料用米</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>耕種取組</td><td>2,706,704kg</td><td></td><td>54,134,080</td><td></td></tr><tr><td>畜産受入</td><td>2,524,734kg</td><td></td><td>5,049,468</td><td></td></tr><tr><td>米粉用米</td><td>4,503kg</td><td></td><td>90,060</td><td></td></tr><tr><td>麦</td><td>5.6ha</td><td></td><td>564,660</td><td></td></tr><tr><td>景観形成作物</td><td>4.8ha</td><td></td><td>479,370</td><td></td></tr><tr><td>WC S 用稲</td><td>40.9ha</td><td></td><td>4,910,916</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">・転作団地推進事業</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>麦</td><td>4.8ha</td><td></td><td>476,670</td><td></td></tr><tr><td>景観形成作物</td><td>4.1ha</td><td></td><td>409,510</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">計</td><td colspan="2">84,626,734</td></tr></table>							項 目	内 容			事業費(円)		負担金補助 及び交付金	水田農業構造改革推進事業補助金					・水田自給力向上対策事業					固定団地型	102.5ha		4,095,000		定着支援型	444.5ha		12,177,000		拡大支援型	24.2ha		2,240,000		・転作物推進事業					飼料用米					耕種取組	2,706,704kg		54,134,080		畜産受入	2,524,734kg		5,049,468		米粉用米	4,503kg		90,060		麦	5.6ha		564,660		景観形成作物	4.8ha		479,370		WC S 用稲	40.9ha		4,910,916		・転作団地推進事業					麦	4.8ha		476,670		景観形成作物	4.1ha		409,510		計			84,626,734	
	項 目	内 容			事業費(円)																																																																																														
	負担金補助 及び交付金	水田農業構造改革推進事業補助金																																																																																																	
・水田自給力向上対策事業																																																																																																			
固定団地型		102.5ha		4,095,000																																																																																															
定着支援型		444.5ha		12,177,000																																																																																															
拡大支援型		24.2ha		2,240,000																																																																																															
・転作物推進事業																																																																																																			
飼料用米																																																																																																			
耕種取組		2,706,704kg		54,134,080																																																																																															
畜産受入		2,524,734kg		5,049,468																																																																																															
米粉用米		4,503kg		90,060																																																																																															
麦		5.6ha		564,660																																																																																															
景観形成作物		4.8ha		479,370																																																																																															
WC S 用稲		40.9ha		4,910,916																																																																																															
・転作団地推進事業																																																																																																			
麦		4.8ha		476,670																																																																																															
景観形成作物		4.1ha		409,510																																																																																															
計			84,626,734																																																																																																
※WC S (ホールクロップサイレージ)とは、稲の実と茎葉を同時に収穫し発酵させた飼料																																																																																																			
事業効果		米の消費量が減少する中、需要に即した米づくりを進めるため、飼料用米、WC S 等の栽培を促進することで、水田農業経営の安定を支援した。																																																																																																	

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
園芸生産強化支援事業 (決算書 P 205)		農 林 水 産 業 費	137, 130 (58, 552)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				121, 187 (53, 794)			15, 943 (4, 758)
事業概要	産地の生産力の強化拡大を目的とし、生産の向上及び省力化に必要な施設や機械などの整備を支援した。						
	【給付額】						
	・ 園芸生産利用拡大支援事業補助金：県補助 1/3～2/3 以内						
	・ 「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金：県補助 1/4 以内、市補助 1/20 以内						
	・ 担い手確保・経営強化支援事業補助金：国補助 1/2 以内(上限 30, 000, 000 円)						
	【事業内容】						
項 目	内 容					事業費 (円)	
負担金補助 及び交付金	園芸生産利用拡大支援事業補助金 総事業費 22, 969, 000 円 事業実施主体 2 件					11, 447, 000	
	「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 総事業費 248, 729, 382 円 事業実施主体 17 件					67, 131, 000	
計						78, 578, 000	
(令和元年度繰越明許分)							
項 目	内 容					事業費 (円)	
負担金補助 及び交付金	「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 総事業費 135, 843, 203 円 事業実施主体 2 件					28, 552, 000	
	担い手確保・経営強化支援事業補助金 総事業費 68, 200, 000 円 事業実施主体 1 件					30, 000, 000	
計						58, 552, 000	
事業効果	野菜・花卉の生産施設の整備や改修、省力化や生産性向上を図るための機械・装置の導入により、産地としての生産力の強化拡大に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農業災害対策支援事業 (繰越明許) (決算書 P 205)		農林水産業費	1, 097, 726 (1, 097, 726)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					849, 242 (849, 242)		
事業概要	令和元年の台風第 1 5 号等により被害を受けた農業者に対し、農業用施設及び機械の復旧に要する経費を補助することにより、農業経営の早期回復及び維持安定を図った。						
	【対象者】 令和元年 8 月から 1 0 月までの一連の災害により農業用施設等に被害を受けた農業者						
	【補助金額】 農業災害対策支援事業補助金 ・ 事業費の 9/10 以内の額（国補助:3/10 以内、県補助:4/10 以内、市補助:2/10 以内）						
	【事業内容】（令和元年度繰越明許分）						
	項目		内 容			事業費（円）	
負担金補助及び交付金		農業災害対策支援事業補助金 総事業費 1, 523, 421, 389 円 交付件数 393 経営体 908 件			1, 097, 457, 000		
		計			1, 097, 457, 000		
		○その他事務費等 268, 878 円					
事業効果	被害を受けた農業用施設及び機械の復旧に要する経費を補助することにより、被災農業者の経営の早期回復及び維持安定に資することができた。						

(単位：千円)

事業名	科目	決算額	財源内訳			
農水産業経営継続支援金給付事業 (決算書 P 209)	農林水産業費	49,936	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			49,936			

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、経営に深刻な影響を受けている農水産業者に対し、事業の維持・継続を図るために市独自施策として、地方創生臨時交付金を活用し支援金を給付した。

【対象者】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が前年同月と比較して 30%以上減少している農水産業者

【給付額】
 農水産業経営継続支援金
 ・売上減少率 50%以上の経営体 20 万円
 ・売上減少率 30%以上 50%未満の経営体 10 万円

【事業内容】

項目	内 容	事業費 (円)
負担金補助及び 交付金	農水産業経営継続支援金	
	・ 減少率 50%以上 215 件	43,000,000
	・ 減少率 30%以上 50%未満 61 件	6,100,000
計		49,100,000

○その他事務費等 836,143 円

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の延長等により、経営に深刻な影響を受けた農水産業者の経営安定に資することができた。

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
家畜防疫対策事業 (決算書P211)		農林水産業費	57,811	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							57,811
事業概要	家畜伝染病の発生及びまん延を未然に防止し、畜産経営の安定を図るため、家畜の予防接種や検査の実施に対し補助金を交付した。						
	【給付額】						
	・牛アカバネ病予防接種、牛ウイルス性下痢・粘膜病予防接種 ：事業費から国の助成金を除いた額の 1/10 以内の額						
	・豚オーエスキー病予防接種：30 円以内/頭						
	・豚熱ワクチン接種：90 円以内/頭						
	・鶏伝染病予防接種：1 円以内/羽						
	【事業内容】						
項目		内 容			事業費（円）		
負担金補助及び交付金		家畜伝染病予防事業補助金					
		・牛アカバネ病予防接種 実施頭数 1,929 頭			332,330		
		・牛ウイルス性下痢・粘膜病予防接種 実施頭数 4,321 頭			709,076		
		・豚オーエスキー病予防接種 実施頭数 380,607 頭			11,418,210		
		・豚熱ワクチン接種 実施頭数 470,156 頭			42,314,040		
		・鶏伝染病（ニューカッスル病）予防接種 実施羽数 3,578,320 羽			3,037,492		
		計			57,811,148		
事業効果	各種予防接種や検査の実施を支援することにより、家畜防疫を促進することができ、畜産経営の安定化に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
畜産環境フレッシュ事業 (決算書P211)	農林水産業費	3,326	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						3,326
事業概要	畜産由来の臭気を軽減させるため、家畜排せつ物に対して消臭効果のある飼料添加剤及び臭気拡散を防止する分散資材の導入について助成し、臭気軽減効果の実証実験を行った。					
	【給付額】					
	畜産環境フレッシュ事業補助金					
	・飼料添加剤等導入費助成：事業費の2/3以内の額					
	・臭気分散資材等導入費助成：事業費の2/3以内の額					
事業概要	【事業内容】					
	項目	内 容				事業費（円）
	負担金補助及び交付金	畜産環境フレッシュ事業補助金				2,820,000
		・飼料添加剤等導入費助成 取組農家 4件				
	交付金	・臭気分散資材等導入費助成 取組農家 2件				506,000
計				3,326,000		
事業効果	実証実験の2年目として、昨年度から実施している飼料添加剤の導入に加え、臭気分散資材の導入を新たに支援した。その結果、1年目よりも更に苦情が減ったという生産者もあり、臭気拡散防止に関する自主的な取り組みの促進に資することができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農業基盤整備事業 (決算書P213)		農林水産業費	59,362	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					52,700		6,662
事業概要	農地の利用集積などによる担い手の育成を図るため、農地の大区画ほ場整備と併せて、農業用排水路や農道の整備を行う県営土地改良事業を推進する。						
	【事業主体】						
	千葉県						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費 (円)
	負担金補助及び 交付金	経営体育成基盤整備事業負担金					29,655,000
		・飯岡西部	用水路工事	L=7.2km			
			排水路工事	L=0.6km			
			暗渠排水工事	A=17.9ha			
			揚水機場	N=2 棟			
広域農業基盤緊急整備促進事業負担金					29,148,000 558,569		
・豊和地区	用水路工事	L=5.3km					
	排水路工事	L=2.2km					
・春海地区	暗渠排水工事	A=39ha					
	排水路護岸工事	L=0.5km					
計						59,361,569	
事業効果	ほ場整備事業の実施により、耕地の利便性の向上や生産コストの削減などに寄与し、効率的・安定的な農業経営の育成を目的とした農業基盤の整備推進に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
商業活性化推進事業 (決算書 P 223)		商工費	50,067	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				30,250		7,200	12,617
事業概要	地域商業の活性化のため商業組織等が行う各種事業に対し、一部を助成した。						
	【給付額】						
	○空き店舗活用事業補助金						
	・改装費に対する補助：1/2 以内（上限 100 万円）						
	・賃借料に対する補助：1/2 以内（月額 5 万円以内 通算 24 カ月分）						
	○旭市商店街振興事業補助金						
	・商店会等への運営事業費に対する補助：定額						
	・プレミアム付旭市共通商品券発行事業補助						
	発行事業費分：発行数×プレミアム率 30%						
	運営事務費分：発行額×換金手数料 3%						
事業概要	○旭市商店街等活性化事業補助金						
	・商店街が実施するイベントに対する補助：1/2 以内（上限 30 万円）						
	○旭市商店街等施設及び景観整備事業補助金						
	・商店街駐車場借上事業：1/6 以内						
	【事業内容】						
	項 目	内 容					事業費(円)
	負担金補助及び 交付金	○空き店舗活用事業補助金					1,851,000
		改装費 1 件、賃借料 3 件					
		○旭市商店街振興事業補助金					
		・商店会等への運営事業費に対する補助					215,687
・プレミアム付旭市共通商品券発行事業補助					47,250,000		
プレミアム率 30%、発行数 15,000 セット							
換金手数料 3%							
○旭市商店街等活性化事業補助金 1 件							250,000
○旭市商店街等施設及び景観整備事業補助金							500,000
・商店街駐車場借上事業 3 件							
計							50,066,687
【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 7,200,000 円							
事業効果	商店街等が実施するイベント事業費、施設の改修費、駐車場借上げ料への助成等により商店街の活性化が図られた。 (プレミアム付旭市共通商品券発行事業) 市の経済対策として、プレミアム率を 10%から 30%に増額したプレミアム付共通商品券発行事業により、消費者の購買意欲を促すことで、新型コロナウイルス感染拡大により急激に落ち込んだ地域経済の回復に繋がった。また、商品券の換金手数料についても助成することで、商品券を利用する店舗の負担軽減に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
飲食店等緊急支援 給付金給付事業 (決算書 P 227)		商工費	31, 131	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							31, 131
事業概要	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている市内飲食店及び観光関連事業者等に対し、市独自の給付金による支援を行った。						
	【対象者】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が前年同月と比較して 50%以上減少している市内飲食店及び観光関連事業者						
	【給付額】 飲食店等緊急支援給付金 補助額：売上減少率が 50%以上の事業者 10 万円						
	【事業内容】						
	項 目		内 容				事業費 (円)
	負担金補助及び 交付金	飲食店等緊急支援給付金 307 件				30, 700, 000	
	計					30, 700, 000	
要	○その他事務費等 430, 838 円						
事業効果	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、特に深刻な影響を受けている市内飲食店及び観光関連事業者等に対し、事業の維持・継続のための支援金を給付した。経営難に苦しむ事業者への支援により、事業の継続・廃業防止に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
中小企業者等事業 継続支援金給付事業 (決算書 P 227)		商工費	218,634	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				218,634			
事業概要	当初、特に影響が深刻な飲食店等の業種に対し、飲食店等緊急支援給付金を給付していたが、感染症影響の拡大に伴い、全業種に対象を広げ、また支援額も増額して市独自の給付を実施した。						
	【対象者】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、売上が前年同月と比較して 30%以上減少している事業者等						
	【給付額】 中小企業者等事業継続支援金 補助額：売上減少率が 50%以上の事業者 20 万円 うち一か月の平均売上が 20 万円未満の事業者 10 万円 売上減少率が 30%以上 50%未満の事業者 10 万円 旭市飲食店等緊急支援給付金の対象事業者 10 万円(追加給付)						
	【事業内容】						
	項目		内 容			事業費（円）	
	負担金補助及び 交付金	中小企業者等事業継続支援金					
		・ 減少率 50%以上 843 件			168,600,000		
		・ 減少率 30%以上 50%未満 111 件			11,100,000		
		・ 月平均売上が 20 万円未満 109 件			10,900,000		
		・ 追加給付 273 件			27,300,000		
		計			217,900,000		
		○その他事務費等 733,260 円					
事業効果	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、経営に深刻な影響を受けている市内事業者に対し、事業の維持・継続のための支援金を給付した。経営難に苦しむ事業者への支援により、事業の継続・廃業防止に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
観光資源創出 プロモーション事業 (決算書P229)		商工費	5,350	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						5,324	26
事業概要	観光資源を活かした観光PRや、各種観光イベントの支援等を行うことにより、観光客の誘致を図り観光の振興に努めた。						
	【事業内容】						
	項目	内 容			事業費(円)		
	需用費	PR用特産品購入、チラシ印刷等			389,181		
	役務費	ラッピングバス運行料、PR番組放映料等			2,675,460		
	委託料	飯岡灯台ライトアップイベント業務委託等			1,300,200		
	工事請負費	「恋する灯台」看板作成・設置			415,800		
	負担金補助及び交付金	観光施設利用助成金 128件			125,000		
	計			4,905,641			
要	○その他事務費等 444,450円						
	【その他特定財源内訳】 災害復興基金繰入金 5,323,887円						
事業効果	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染防止の観点から多くの観光イベントが中止となった中、国や県の示す各種ガイドラインを遵守しつつ、観光需要回復対策として宿泊助成や人気芸人が旭市を紹介する旅番組の放映、灯台ライトアップイベント、飯岡灯台前に「恋する灯台」看板設置などを行った。これらによって、コロナ禍で停滞している旭市の観光産業の振興に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
道路新設改良事業 (決算書P241)		土木費	140,694 (43,622) (5,144)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							140,694 (43,622) (5,144)
事業概要	幅員の狭い市道の拡幅改良や道路側溝等の整備及び舗装新設を実施した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容			事業費（円）		
	委託料	調査・設計委託 2 件			9,001,190		
	使用料 及び賃借料	土地等借上 1 件			79,420		
	工事請負費	道路改良工事	3 件	L = 293.0m	72,294,600		
		道路排水工事	18 件	L = 773.9m			
		道路舗装工事	1 件	L = 160.5m			
	公有財産購入費	道路用地購入 24 件			7,977,735		
	補償補填及び 賠償金	物件補償 2 件			2,575,924		
計			91,928,869				
(令和元年度繰越明許分)							
項目	内 容			事業費（円）			
委託料	調査・設計委託 1 件			9,485,300			
工事請負費	道路改良工事	1 件	L = 270.0m	29,845,700			
	道路排水工事	3 件	L = 182.8m				
公有財産購入費	道路用地購入 1 件			1,153,324			
補償補填及び 賠償金	物件補償 1 件			3,137,186			
計			43,621,510				
(令和元年度事故繰越し分)							
項目	内 容			事業費（円）			
工事請負費	道路舗装工事	1 件	L = 118.0m	5,143,500			
計			5,143,500				
事業効果	道路側溝等の整備や舗装新設を実施することにより、安全で良好な道路環境を整えることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
蛇園南地区流末排水 整備事業（繰越明許） (決算書 P 243)	土木費	24,277 (24,277)	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						24,277 (24,277)
事業概要	道路冠水対策として蛇園地区の排水路整備工事を実施した。					
	【事業内容】（令和元年度繰越明許分）					
	項目		内 容		事業費（円）	
	工事請負費		道路排水工事 2 件 L = 18.8m		21,983,100	
	補償補填及び賠償金		農業損失補償 1 件		2,293,997	
		計		24,277,097		
事業効果	【総事業費】 2,275,385,985 円（平成 21 年度～令和元年度）					
	道路冠水による浸水被害の解消や緩和を図り、経済的で効果的な排水整備を計画的に行うことで、安全な道路機能の確保に資することができた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
旭中央病院アクセス道整備事業 (決算書P243)		土木費	235,690 (117,066) (471)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				88,187 (37,800) (0)	137,800 (73,500) (0)		9,703 (5,766) (471)
事業概要	旭中央病院アクセス道を整備するため調査・設計委託及び道路改良工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 4 件		1,857,900		
	工事請負費		道路改良工事 8 件 L = 2,060.0m		116,295,300		
	計		118,153,200				
	(令和元年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	工事請負費		道路改良工事 4 件 L = 440.0m		117,066,000		
	計		117,066,000				
(平成 30 年度繰越明許 事故繰越し分)							
項目		内 容		事業費（円）			
工事請負費		道路改良工事 1 件 L = 56.0m		470,920			
計		470,920					
事業効果	地域医療の中核を担う旭中央病院周辺道路の慢性的な渋滞を解消し、通院や緊急車両の円滑な交通を確保するとともに、重要なネットワーク路線として地域間の連携を強化して産業の振興が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
飯岡海上連絡道 三川蛇園線整備事業 (決算書 P 245)		土木費	367,803 (89,791)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				111,595 (36,595)	240,000 (50,500)		16,208 (2,696)
事業概要	飯岡海上連絡道三川蛇園線を整備するため、令和元年度から5年度までの工期で鉄道横断工事をJR東日本へ委託した。また、道路改良工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		鉄道横断工事委託（令和2年度協定分）		250,000,000		
	使用料及び賃借料		土地等借上 6 件		3,493,302		
	工事請負費		道路改良工事 3 件 L=549.0m		24,519,000		
			計		278,012,302		
(令和元年度繰越明許分)							
項目		内 容		事業費（円）			
委託料		鉄道横断工事委託（令和元年度協定分）		70,000,000			
工事請負費		道路改良工事 1 件 L=520.0m		19,791,100			
		計		89,791,100			
事業効果	国道 126 号と（主）銚子旭線を結ぶ本路線の整備によって東総広域農道を含めた広域的な道路網が確立され、市内の地域間交流が活性化し産業の振興が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
南堀之内バイパス 整備事業 (決算書 P 245)		土木費	74, 794 (10, 925) (10, 753)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				18, 909 (0) (0)	52, 900 (10, 300) (10, 200)		2, 985 (625) (553)
事業概要	南堀之内バイパスを整備するため道路改良工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容			事業費（円）	
	工事請負費		道路改良工事 3 件 L = 133. 0m			53, 115, 500	
	計					53, 115, 500	
	(令和元年度繰越明許分)						
	項目		内 容			事業費（円）	
	工事請負費		道路改良工事 1 件 L = 70. 0m			10, 924, 500	
	計					10, 924, 500	
	(令和元年度事故繰越し分)						
項目		内 容			事業費（円）		
委託料		調査・設計委託 3 件			10, 752, 500		
計					10, 752, 500		
事業効果	(主) 多古笹本線と (主) 大栄・栗源・干潟線を結ぶ本路線の整備によって旧東総有料道路から東関東自動車道までを接続する広域的な道路網が確立され、首都圏へのアクセス多様化が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
震災復興・津波避難 道路整備事業 (決算書 P 245)		土木費	235, 547 (113, 912)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				53, 666 (41, 470)		10, 037 (0)	171, 844 (72, 442)
事業概要	津波避難道路を整備するため物件調査、用地買収、物件補償及び道路改良工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 2 件 調査・測量委託 4 件		5, 940, 000		
	使用料及び賃借料		土地等借上 1 件		12, 600		
	工事請負費		道路改良工事 11 件 L = 516. 0m		96, 055, 900		
	公有財産購入費		道路用地購入 3 件		6, 438, 983		
	補償補填及び賠償金		物件補償 4 件		13, 187, 177		
			計		121, 634, 660		
	【その他特定財源内訳】 東日本大震災復興交付金基金繰入金 10, 037, 000 円						
事業概要	(令和元年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	工事請負費		道路改良工事 5 件 L = 693. 0m		98, 652, 900		
	公有財産購入費		道路用地購入 2 件		7, 441, 635		
	補償補填及び賠償金		物件補償 1 件		7, 817, 901		
			計		113, 912, 436		
事業効果	東日本大震災の津波被害を受けた地域に避難道路を整備することにより、被災地域の復興及び災害発生時の被害軽減を図る。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
冠水対策排水整備事業 (決算書 P 247)		土木費	88,970 (55,342)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					55,400 (52,500)		33,570 (2,842)
事業概要	道路冠水対策としてニ・ハ地区及び後草地区の基本設計、並びにイ地区の排水路整備工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 2 件		30,391,900		
	使用料及び賃借料		土地等借上 1 件		143,099		
	補償補填及び賠償金		物件補償 2 件		3,092,706		
		計		33,627,705			
概要	(平成 30 年度繰越明許 事故繰越し分)						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	工事請負費		地域排水工事 1 件 L = 77.9m		55,342,000		
			計		55,342,000		
事業効果	道路冠水による浸水被害の解消や緩和を図り、経済的で効果的な排水整備を計画的に行うことで、安全な道路機能を確保する。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
住宅・建築物耐震化 推進事業 (決算書 P 261)	土木費	1,011	特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他		
			725			286	
事業概要	地震発生時のコンクリートブロック塀等の倒壊による被害を防止するため、危険なコンクリートブロック塀の除却費用の一部を補助した。						
	【給付額】						
	・危険コンクリートブロック塀除却補助金 補助率：工事費用の 1/2 以内の額（限度額 10 万円）						
	【事業内容】						
	項目	内 容		事業費(円)			
	負担金補助及び 交付金	危険コンクリートブロック塀除却補助金 14 件		1,011,000			
	計			1,011,000			
事業効果	危険なコンクリートブロック塀の除却費用の一部を補助することにより、地震発生時のコンクリートブロック塀等の倒壊による被害防止が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
住宅リフォーム補助事業 (決算書 P 261)	土木費	21, 425	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			9, 641			11, 784
事業概要	市民の居住環境の向上と市内の経済活性化を目的として、市内施工業者と契約し、自己が居住する住宅のリフォーム工事を行った者に対し補助を行った。					
	【給付額】					
	・住宅リフォーム事業費補助金 補助率: 工事費用 (20 万円以上) の 1/10 以内の額 (限度額 20 万円)					
	【事業内容】					
	項目		内 容		事業費 (円)	
	負担金補助及び交付金		住宅リフォーム事業費補助金 148 件		21, 425, 000	
			計		21, 425, 000	
事業効果	事業の実施により市民の居住環境の向上及び市内施工業者の工事受注による地域経済の活性化が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
被災住宅修繕支援事業 (決算書 P 261)		土木費	59, 297 (22, 520)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				47, 339 (21, 292)		328 (0)	11, 630 (1, 228)
事業概要	令和元年台風 15 号等一連の災害により被害を受けた住宅のうち、一部損壊と判定された住宅について、修繕に要した対象工事費の 20%の補助を行った。						
	【給付額】						
	・被災住宅修繕緊急支援事業補助金 補助率:対象工事費用(20 万円以上)の 2/10 の額(限度額 50 万円)						
	【事業内容】						
	項 目		内 容			事業費(円)	
	負担金補助 及び交付金		被災住宅修繕緊急支援事業補助金 67 件			36, 777, 000	
		計			36, 777, 000		
		○その他特定財源内訳 災害見舞金 328, 000 円					
		(令和元年度繰越明許分)					
項 目		内 容			事業費(円)		
負担金補助 及び交付金		住宅耐震改修補助金 188 件			22, 520, 000		
		計			22, 520, 000		
事業効果	令和元年台風 15 号等一連の災害により被害を受けた住宅の修繕費用を補助することで、より安全に暮らすことのできる住宅への修繕が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
消防車両整備事業 (決算書P265)		消防費	36,679	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					12,100		24,579
事業概要	複雑多様化する各種災害から市民の生命、身体及び財産を守り、住民が安心して暮らせるよう迅速かつ効果的な現場活動を行うため、計画的に車両の整備を行う。 令和2年度は海上分署の高規格救急自動車を更新し消防力の機能強化を図る。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費 (円)		
	車両購入費		高規格救急自動車		36,630,000		
	その他事務費等				48,618		
		計		36,678,618			
事業効果	老朽化により性能が低下している高規格救急自動車を更新し最新の資機材等を装備した。これらにより消防力の機能強化が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
防災体制強化事業 (決算書P269)		消防費	9,865	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				90		2,203	7,572
事業概要	東日本大震災の被害を踏まえ、旭市国土強靱化地域計画等に基づき、防災体制の強化・充実を図るとともに、防災意識の高揚や共助組織の育成と公助体制を強化し、安全で災害に強いまちづくりを推進した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容			事業費（円）		
	報酬	防災資料館会計年度任用職員報酬			1,953,834		
	需用費	消耗品費（防災資料館管理用消耗品、防災教育用消耗品等）			254,908		
		印刷製本費（防災資料館リーフレット作成）			242,000		
		光熱水費（防災資料館電気・水道使用料）			476,630		
	委託料	イベント開催業務委託料（東日本大震災慰霊碑除幕式会場設営等業務委託）			385,000		
		その他			939,400		
	工事請負費	慰霊碑建設工事 （東日本大震災慰霊碑建設工事）			4,290,000		
負担金補助及び交付金	自主防災組織補助金			181,000			
その他				1,142,543			
計				9,865,315			
【その他特定財源内訳】 災害復興基金繰入金 2,203,000 円							
事業効果	東日本大震災慰霊碑を建設したことにより、犠牲者の方々を追悼するとともに、震災の記憶を風化させず、教訓を後世へ継承する一助とすることができた。 また、自主防災組織への支援や防災資料館を運営することにより、防災意識の向上に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
防災対策整備事業 (決算書P271)		消防費	33,629	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				17,884		5,826	9,919
事業概要	東日本大震災の被害を踏まえ、旭市国土強靱化地域計画等に基づき、防災体制の強化・充実を図るとともに、防災施設・資機材・防災備蓄品の整備や維持管理を行い、安全で災害に強いまちづくりを推進した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容		事業費（円）			
	需用費	消耗品費 （新型コロナウイルス感染症対策物品等）		8,986,313			
		修繕料（防災備蓄倉庫修繕工事等）		2,179,320			
	工事請負費	アンテナ設置工事 （旭市立第一中学校屋内運動場アンテナ設置工事）		412,500			
		電気設備設置工事 （旭市総合体育館雑用水用発電機設置工事）		5,938,900			
		防災備蓄倉庫設置工事 （旭市総合体育館防災備蓄倉庫増築工事）		6,416,300			
		トイレ改修工事（海上公民館トイレ改修工事）		3,025,000			
備品購入費	【普通備品費】 消防防災用備品費 （避難所用折りたたみベッド等）		2,058,309				
	【重要備品費】 消防防災用備品費 （防災備蓄倉庫 2 棟）		3,942,400				
その他			670,008				
		計		33,629,050			
		【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 5,826,000 円					
事業効果	新たに防災備蓄倉庫を設置したことにより、避難所に迅速な物資提供を行えるようになった。また、総合体育館雑用水用発電機を設置したことにより、災害時に停電が発生しても避難者がトイレを使用することができるようになり防災施設の強化ができた。 新型コロナウイルス感染症対策物品として、避難所開設時に必要となる非接触体温計や消毒液等を整備することで感染拡大防止が図れた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※学校給食費の 無償化関係 (決算書 P 23・277)		教育費	2,997	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							2,997
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策として、小中学校児童生徒の学校給食費を6か月間無償化するとともに、市外小中学校等へ通学する児童生徒の保護者に対し、給食費相当額の6か月分を臨時給付金として支給し、子育て世帯の経済的支援に努めた。						
	※一人当たり学校給食費 小学校 月額 4,190 円（6 か月分 25,140 円） 						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
教育の情報化推進事業 (決算書 P 279)	教育費	502, 834	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			432, 663		400	69, 771
事業概要	児童生徒の学力向上を目指し、ICT（情報通信技術）を活用した学習環境の整備を進めるため、国の GIGA スクール構想に基づき、全校にタブレット端末を導入し、併せて学習支援ソフトを整備するとともに、校内の無線通信機器の更新及び光回線の整備を行った。					
	【事業内容】					
	項目	内 容			事業費（円）	
	報酬等	教育情報室 会計年度任用職員報酬（時給 952 円）、期末手当、労災保険料、費用弁償			1, 184, 397	
	委託料	システム改修委託料			1, 441, 000	
		児童・生徒用ノート PC 保守委託料等			18, 276, 500	
		タブレット端末用光回線設置委託料等			1, 178, 650	
	使用料及び賃借料	児童・生徒用ノート PC、教職員用 PC 賃借料等			44, 236, 678	
備品購入費	タブレット端末 4, 700 台（学習ソフト等を含む）			360, 173, 000		
	小中学校用ネットワーク機器			72, 490, 000		
	教育系インターネット接続機器一式			645, 150		
その他事務費等	消耗品、修繕料、通信運搬費等			3, 208, 225		
計			502, 833, 600			
【その他特定財源内訳】 新庁舎整備基金繰入金 400, 000 円						
事業効果	全ての児童・生徒へのタブレット端末導入と、校内無線通信環境及び光回線の整備を行うことによって、ICT 機器を効果的に活用することができ、新型コロナウイルス感染症の影響下であっても、児童・生徒の学力向上を推進するための環境整備が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
小学校施設改修事業 (決算書P287)		教育費	111,576	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				36,057	10,900		64,619
事業概要	経年による小学校建物等の損耗、機能低下に対して、教育環境の維持・改善を図るため、施設の改修及び維持補修を実施した。 また、学校施設の新型コロナウイルス感染症対策として洗面台及び網戸を設置した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費（円）
	需用費	小学校施設に係る維持補修費					18,159,847
	工事請負費	旭市立中央小学校洗面台設置工事					8,250,000
		旭市立嚶鳴小学校洗面台設置工事					4,730,000
		旭市立鶴巻小学校洗面台設置工事					5,170,000
市内小学校網戸設置工事					17,906,900		
その他各学校校舎等改修工事					57,359,170		
計					111,575,917		
事業効果	小学校施設の維持補修や改修工事を行ったことによって、学校教育における円滑な運営と教育環境の向上が図られた。 また、小学校施設における新型コロナウイルス感染症対策として、洗面台の増設や網戸を整備することによって、感染拡大防止が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
中学校施設改修事業 (決算書 P 293)		教育費	27, 609	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				5, 665	6, 600		15, 344
事業概要	経年による中学校建物等の損耗、機能低下に対して、教育環境の維持・改善を図るため、施設の改修及び維持補修を実施した。 また、学校施設の新型コロナウイルス感染症予防対策として洗面台を設置した。						
	【事業内容】						
	項 目	内 容				事業費（円）	
	需要費	中学校施設に係る維持補修費				5, 346, 605	
	工事請負費	干潟中学校特別教室棟内外装部分工事				7, 414, 000	
		海上中学校洗面台設置工事				5, 665, 000	
その他各学校校舎等改修工事				9, 182, 800			
計				27, 608, 405			
事業効果	中学校施設の維持補修や改修工事を行ったことによって、学校教育における円滑な運営と質的環境の向上が図れた。 また、中学校施設における新型コロナウイルス感染症対策として、洗面台の増設工事を行ったことによって、感染症拡大防止が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
中学校大規模改造事業 (繰越明許費) (決算書P295)		教育費	114,945 (114,945)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					36,015 (36,015)	40,000 (40,000)	
事業概要	経年による中学校建物等の損耗、機能低下に対して、教育環境の維持・改善及び被災時における防災機能強化を図るため、施設の大規模改造工事を実施していく。 令和元年度繰越明許事業である第一中学校、第二中学校、海上中学校の武道場防災機能強化工事、及び干潟中学校の技術教室棟防災機能強化工事を実施した。						
	【事業内容（令和元年度繰越明許分）】						
	項目	内 容					事業費（円）
	委託料	設計・監理委託料					
		第一中	武道場防災機能強化工事施工監理業務				770,000
		第二中	武道場防災機能強化工事施工監理業務				1,210,000
		海上中	武道場防災機能強化工事施工監理業務				275,000
		干潟中	技術教室棟防災機能強化工事実施設計業務				2,310,000
		干潟中	技術教室棟防災機能強化工事施工管理業務				990,000
	工事 請負費	大規模改造工事					
第一中		武道場防災機能強化工事				20,130,000	
第二中		武道場防災機能強化工事				33,660,000	
海上中		武道場防災機能強化工事				6,870,000	
干潟中		技術教室棟防災機能強化工事				48,730,000	
計					114,945,000		
事業効果	非構造部材の耐震対策工事を実施することによって、各中学校施設の防災機能の向上に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
文化振興事業 (決算書P307)		教育費	8,375	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						3,795	4,580
事業概要	市民の文化意識の高揚を図るため、東総文化会館を中心に市主催事業として7事業を計画したが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から慎重に判断し、3事業のみ実施した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費(円)
	需用費	チラシ・ポスター等印刷代					
		ケロボンズファミリーコンサート					127,050
		第16回あさひ寄席					165,330
		第16回スプリングコンサート					182,600
		その他需用費					286,622
	委託料	公演等委託					
		ケロボンズファミリーコンサート 第16回あさひ寄席					1,265,000 2,530,000
使用料及び賃借料	東総文化会館使用料						
	ケロボンズファミリーコンサート					208,660	
	第16回あさひ寄席					89,110	
	第16回スプリングコンサート					637,920	
負担金補助及び交付金	演奏使用料(ケロボンズファミリーコンサート)					12,127	
	あさひ少年少女合唱団補助金、文化協会補助金、文化祭開催補助金、文化施設利用助成金					1,604,459	
その他	報償費、役務費、公課費					1,266,248	
計						8,375,126	
事業効果	【その他特定財源内訳】						
	地域振興基金繰入金		2,866,000円				
	入場料収入(ケロボンズ)		239,700円				
	入場料収入(あさひ寄席)		689,050円				
新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じ、感染状況等を考慮し可能な限り事業を実施した。事業を実施する際には感染防止対策を徹底するとともに、安心して観覧できる環境整備に努めたことで、来館者からは好評が得られ、コロナ禍においても文化意識の向上を図ることができた。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
海上キャンプ場 運営事業 (決算書P333)		教育費	43,516	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					19,900	2,243	21,373
事業概要	キャンプ施設等の適切な維持管理を行うことで野外活動を通じて、青少年の健全な育成を図るとともに、研修及び交歓する場を提供する。効果的かつ効率的な運営を行っていくために、指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用していく。 令和2年度は、利用者の利便性や安全性の向上を図るため、キャンプ場食事棟建替工事等を実施した。						
	【利用状況】						
		令和2年度	令和元年度	増減			
	キャンプ場	3,493人	7,613人	△4,120人			
	体育館	7,169人	9,203人	△2,034人			
	【事業内容】						
	項目	内 容			事業費（円）		
	委託料	海上キャンプ場及び滝のさと自然公園指定管理料 不法投棄産業廃棄物処分業務委託料			19,800,000 2,750		
	工事請負費	海上キャンプ場食事棟建替工事			11,528,000		
		海上キャンプ場体育館等改修工事			9,350,000		
海上キャンプ場体育館放送設備更新工事			954,800				
海上キャンプ場実習棟空調設備更新工事			605,000				
海上キャンプ場自転車置き場撤去工事等			429,000				
その他事務費	維持補修費、保険料			846,489			
計			43,516,039				
【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 2,243,000円							
事業効果	海上キャンプ場食事棟建替工事や体育館等改修工事等を実施することによって、利用環境が改善され、施設の利便性や安全性の向上に資することができた。また、樹木の剪定を実施することによって、施設周辺の美観を整えることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
社会教育施設再編事業 (決算書 P 333)		教育費	137, 665	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					104, 200		33, 465
事業概要	老朽化した社会教育施設に対して、効率的な維持管理・運営を行っていくため、社会教育施設の再編（集約・除却）を進めていく。 令和 2 年度は、ひかた市民センターに機能移転した干潟公民館の解体、跡地の駐車場整備及び旭第二市民会館大規模改修の設計委託等を行った。						
	【事業内容】						
	項目	内容					事業費（円）
	委託料	旭第二市民会館改修工事実施設計業務委託					3, 630, 000
	工事請負費	ひかた市民センター駐車場整備工事					6, 766, 100
		旭市干潟公民館ほか解体撤去工事					109, 780, 000
		飯岡歴史民俗資料館解体撤去工事					16, 659, 500
		干潟公民館陶芸室低圧引込幹線設備工事					389, 400
その他事務費等	旭市図書館移転用消耗品の購入等					439, 526	
計					137, 664, 526		
事業効果	大きな地震で倒壊の危険のある干潟公民館や飯岡歴史民俗資料館を解体したことによって、近隣住民の安全性向上、及び社会教育施設の維持管理費等の抑制を図ることができた。また、干潟公民館跡地を駐車場として整備することにより、ひかた市民センター利用者の利便性が向上した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
社会体育施設改修事業 (決算書P343)		教育費	26,600	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				15,744			10,856
事業概要	地域の交流の場となる社会体育施設の整備、充実を図ることにより、市民が生涯を通じて、スポーツやレクリエーションを楽しみ、生きがいと健康づくりの向上を図る。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、総合体育館のトレーニングルーム空調改修工事及びメインアリーナ排風機改修工事を行った。						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費（円）
	工事請負費	総合体育館トレーニングルーム空調改修工事					10,310,300
		総合体育館メインアリーナ排風機改修工事					5,434,000
		総合体育館雑排水用発電機設置工事					1,036,959
		飯岡体育館照明設備交換工事					8,608,600
飯岡体育館バスケットゴール撤去工事					1,210,000		
計					26,599,859		
事業効果	老朽化した設備の適正な維持管理を行ったことにより、市民の交流活動や健康づくりの向上に資することができた。 また、総合体育館の空調設備を整備したことによって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に繋がり、市民等が安心して施設を利用することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
サッカー場整備事業 (決算書P345)		教育費	7,750	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						7,750	
事業概要	東日本大震災後、飯岡地区の海岸線沿いは空洞化が進んでいることから、復興を目的として、旧飯岡中学校跡地を利用し、サッカー場を中心としたスポーツ施設を整備することにより、スポーツを通じて人々の交流を促進し市の活性化を図る。 令和2年度は、サッカー場の建設工事に向け、利用者の意見を参考にしつつ、実施設計業務を行った。						
	【事業内容】						
	項目		内 容			事業費（円）	
	委託料	旭市サッカー場整備事業実施設計業務委託			7,750,600		
事業概要	【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 7,750,000 円						
事業効果	市民に利用しやすいサッカー場の整備に向けて、利用者の意見を参考に実施設計を行い、造成及び施設配置計画等の詳細な設計図書を作成したことによって、サッカー場整備事業が進捗した。						

令和２年度決算　新型コロナウイルス感染症対策事業一覧

【補正予算ベース】

No.	決算ページ	科目	事業名	決算額	財源内訳			全体事業内容
					地方創生臨時交付金	その他国費	一般財源(財調繰入金)	
1	61	総務費	(市) 庁舎管理費	505	505	0	0	庁舎入口へのサーモグラフィセンサーシステムの設置
2	67	総務費	(市) 人事管理事務費	6,171	6,171	0	0	分散勤務、リモートワークのためのオンライン環境整備
3	79	総務費	(市) 道の駅季菜里あさひ管理費	2,090	2,090	0	0	道の駅の空調改修工事
4	83	総務費	(国) 電算システム運用事業	3,542	0	3,542	0	子育て世帯臨時特別給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金、ひとり親世帯への臨時特別給付金対応業務（再支給分）に伴うシステム改修
5	91	総務費	(市) 公共交通応援事業	1,910	1,910	0	0	タクシー事業者及び高速バス事業者への支援
6	97	総務費	(国) 特別定額給付金給付事業	6,510,380	0	6,510,380	0	国民1人あたり10万円を給付
7	97	総務費	(市) 元次回復特別給付金給付事業	526,508	240,907	0	285,601	特別定額給付金と併せて1世帯2万円追加給付
8	121	民生費	(市) 特別障害者等支援給付金給付事業	6,866	6,866	0	0	在宅で重度障害者を介護している世帯に支援金を給付 ①54,700円 ②29,760円 ③17,300円
9	123	民生費	(市) 福祉事業所支援金給付事業	11,400	11,400	0	0	市内の障害福祉事業所に対し、1事業所あたり20万円を給付
10	129	民生費	(市) 介護事業所支援金給付事業	19,400	19,400	0	0	市内の介護福祉事業所に対し、1事業所あたり20万円を給付
11	133	民生費	(市) 家族介護支援給付金給付事業	4,032	4,032	0	0	要介護、または5の高齢者等を自宅で介護している介護者に対し、2万4,000円を給付
12	133	民生費	(市) 新型コロナウイルスワクチン接種高齢者タクシー利用助成事業	31	31	0	0	交通手段を確保できない高齢者に対し、新型コロナウイルスワクチン接種会場までのタクシー代を助成（タクシー接種が後ろ倒しになったため令和3年度へ繰越）
13	143	民生費	(市) 放課後児童クラブ運営事業	1,875	0	1,875	0	放課後児童クラブの消耗品及び施設の改修
14	145	民生費	(国) 子育て世帯臨時特別給付金給付事業	79,254	0	79,253	1	児童手当受給者に児童1人あたり1万円を給付
15	145	民生費	(市) 就学前児童臨時給付金給付事業	80,873	0	0	80,873	小学校就学前児童1人あたり3万円を給付
16	147	民生費	(市) 新生児特別定額給付金給付事業	31,534	31,534	0	0	R2.4.28からR3.4.1までに出生した母親に10万円を給付
17	149	民生費	(国) ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	86,017	0	86,017	0	児童扶養手当受給世帯への給付（1世帯5万円、第2子以降3万円、減収世帯に5万円追加給付）、ひとり親世帯への臨時特別給付金（再支給分）（1世帯5万円、第2子以降3万円）
18	159	民生費	(市) 保育環境改善等事業	2,633	0	2,633	0	市内の公立保育所及び私立保育所で使用する消毒液等の購入や施設の消毒に対する補助
19	169	衛生費	(市) 医療機関支援金給付事業	13,200	13,200	0	0	市内に事業所を有する医療機関（病院・歯科医院）に対して20万円を給付
20	173	衛生費	(市) 感染症予防対策事業	16,474	16,315	159	0	非接触型体温計や消毒液、サーモグラフィター等の購入 高齢者施設及び市民へPCR検査費用助成、A1サーマルカメラ一式（多人数対応）購入
21	175	衛生費	(国) 新型コロナウイルスワクチン接種事業	10,312	0	10,312	0	ワクチン接種実施のための準備として消耗品、接種券案内通知、コールセンターの委託等（ワクチン接種が令和3年5月以降に後ろ倒しになったため事前準備のみ）
22	175	衛生費	(市) 新型コロナウイルス感染症対応空床確保支援事業	81,200	81,200	0	0	新型コロナウイルス感染症患者の受け入れを行っている医療機関に対し、県の空室確保事業に上乗せで支援金を給付
23	175	衛生費	(市) あさひ健康応援ポイント事業	2,448	2,448	0	0	市民の健康づくりの支援として拡充
24	209	農林水産費	(市) 農水産業経営継続支援金給付事業	49,936	49,936	0	0	農水産業者に対して売上減少額に応じ、10万円若しくは20万円を給付
25	223	商工費	(市) 商業活性化推進事業	30,250	30,250	0	0	市独自のプレミアム付商品券（プレミアム率10％→30％）の拡充
26	227	商工費	(市) 飲食店等緊急支援給付金給付事業	31,131	0	0	31,131	売上の減少した飲食店や宿泊・旅行事業者に対し、一事業所あたり10万円を給付
27	227	商工費	(市) 中小企業者等事業継続支援金給付事業	218,634	218,634	0	0	市内中小企業者等に対して売上減少額に応じ、10万円若しくは20万円を給付
28	263	消防費	(市) 常備消防事務費	5,073	5,073	0	0	車載用オゾンガス発生装置、殺菌線ロッカー、アイソレーター、感染防止用資機材等の購入
29	271	消防費	(市) 防災対策整備事業	17,860	17,860	0	0	避難所の消耗品や備品購入、非常用発電機や防災備蓄倉庫の設置
30	277	教育費	(市) 学校教育事務費	2,997	0	0	2,997	市内在住で市外小中学校に通う児童生徒の給食費相当額を6か月分助成 （小学生：4,190円/月　中学生：4,720円/月）
31	279	教育費	(市) 教育の情報化推進事業	432,663	289,146	143,517	0	児童生徒が使用する教育用タブレット端末を1人1台整備（GIGAスクール構想）
32	281	教育費	(市) 感染症対策・学習保障支援事業	41,886	21,380	20,506	0	市内小中学校の消耗品、備品の購入及び修学旅行等の中止に伴うキャンセル料の補償
33	283	教育費	(市) 小学校施設管理費	10,294	9,212	516	566	市内小中学校に消毒液等（非接触型温度計、アクリル板、アルコール消毒液、ハンドソープ、消毒液）を配布
34	287	教育費	(市) 小学校施設改修事業	36,057	36,057	0	0	小学校の網戸設置や洗面台増設工事
35	287	教育費	(市) 小学校要保護児童要保護児童援助費	947	947	0	0	臨時休校期間の給食費相当額を支給（4,190円×2か月＝8,380円）
36	289	教育費	(市) 小学校教諭補助員配置事業	10	10	0	0	夏季休暇の短縮に伴う教員補助員の勤務時間の増加
37	291	教育費	(市) 中学校施設管理費	4,326	3,760	278	288	市内中学校に消毒液等（非接触型温度計、アクリル板、アルコール消毒液、ハンドソープ、消毒液）を配布
38	293	教育費	(市) 中学校施設改修事業	5,665	5,665	0	0	中学校の洗面台増設工事
39	295	教育費	(市) 中学校要保護児童要保護児童援助費	718	718	0	0	臨時休校期間の給食費相当額を支給（4,720円×2か月＝9,440円）
40	297	教育費	(市) 中学校教諭補助員配置事業	9	9	0	0	夏季休暇の短縮に伴う教員補助員の勤務時間の増加
41	297	教育費	(市) 中学校英語指導助手配置事業	5,280	5,280	0	0	ALTが来日できないため、民間業者へ委託
42	325	教育費	(市) いいおこユニートピアセンター管理費	2,310	2,310	0	0	いいおこユニートピアセンターのトイレの洋式化
43	343	教育費	(市) 社会体育施設改修事業	15,744	15,744	0	0	総合体育館トレーニングルームの空調及びメインアリーナの排風機の改修
合計				8,410,445	1,150,000	6,858,988	401,457	

【歳入減額】

決算ページ	科目	対象	減少額	備考
23	分担金及び負担金	学校給食費負担金	103,903	小中学校の給食費免除（6か月）の実施に伴う負担金の減

【減額補正】

決算ページ	科目	対象	減少額	備考
55	議会費	議員報酬	1,758	7月～9月の3ヵ月間、議員報酬の10％を減額
57	総務費・教育費	特別職給与費	1,208	7月～12月の6ヵ月間、特別職（市長、副市長、教育長）の給与を10％減額